

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
1	鶴見区	区政推進課	スマートイルミネーション鶴見	ボランティアスタッフとして従事	7	鶴見大学	平成26年10月
2	鶴見区	区政推進課	鶴見・旧東海道食べ歩きウォーク	モニターとして参加	7	鶴見大学、横浜商科大学	平成26年10月
3	鶴見区	区政推進課	つるみde多文化フェスティバル2014	ボランティアスタッフとして従事	7	鶴見大学	平成26年10月
4	鶴見区	地域振興課	鶴見大学「紫雲祭」の広報	鶴見区と鶴見大学との包括連携協定をもとに、区連会9月定例会に鶴見大学の学生を招き、鶴見大学の学園祭「紫雲祭」の広報を行った。	4	鶴見大学	平成27年9月
5	鶴見区	地域振興課	つるみ臨海フェスティバル	区民まつりのボランティアスタッフとして従事。(来場者の整理、着ぐるみ、場内アナウンス)	7	鶴見大学	平成6年10月
6	鶴見区	地域振興課	鶴見区読書活動推進目標策定懇談会	区内の図書施設や読書活動について意見を頂くため、鶴見区読書活動推進目標策定懇談会への参加を依頼。	6	鶴見大学	平成26年9月
7	鶴見区	地域振興課	市場小学校放課後キッズクラブにおける学生アルバイト派遣	市場小学校放課後キッズクラブにおける児童数の増加に伴うスタッフの不足を解消するため、鶴見大学へ学生アルバイトの派遣を依頼。 ※平成27年4月より雇用開始予定	7	鶴見大学	平成27年4月
8	鶴見区	福祉保健課	鶴見区災害医療連絡会議	災害医療等に関する意見交換や情報共有、災害時医療体制の構築に向けた検討等を行う会議の委員として歯学部教授が参加	6	鶴見大学	平成26年10月
9	鶴見区	福祉保健課	鶴見区健康づくり推進会議	鶴見区民の健康増進を推進するため、民間企業・関係団体等で構成する会議を実施、区民の健康課題の共有や課題解決に向けた検討、具体的な取組を連携して行う。	4	鶴見大学	平成25年1月
10	鶴見区	地域振興課	鶴見区子ども青少年元気支援事業 ※横浜市寄り添い型学習等支援事業	ボランティアスタッフとして、利用者である小・中学生の生活・学習支援を行う。	7	鶴見大学、明治学院大学、横浜国立大学	平成25年1月
11	神奈川区	地域振興課	横浜FC親子サッカー教室の開催支援	神奈川大学のグラウンドを使用し、親子の区民を対象にFCによるサッカー教室を行う	4	神奈川大学	平成23年5月
12	神奈川区	福祉保健課	大学・地域と連携した「たばこ対策」	【神大フェスタでのブース出店】 学園祭にてブースを出展し、①たばこに関するパネル展示②血流測定や呼気中一酸化炭素濃度測定などの健康チェック③地域・大学・区役所3者それぞれの取り組み事例の紹介④たばこの害に関する講演会などの啓発キャンペーンを実施。(10月) 【マナー違反一掃作戦】 神奈川大学の学生・職員、地域の保健活動推進員、城南信用金庫職員、区役所職員が協働し、白楽駅・東白楽駅・東神奈川イオン前から大田区周辺地域を受動喫煙防止のアピール(ティッシュ配布やのぼり・たすきでの啓発)をしながらマナー違反一掃作戦行動を実施する。	4	神奈川大学	平成23年4月
13	神奈川区	保護課	神奈川区寄り添い型学習等支援事業	生活困窮世帯の高校受験を控えた中学生への学習支援。 外国語を母国語とする小中学生とその保護者に対する支援。	1	神奈川大学	平成24年4月
14	神奈川区	総務課	学生インターンシップの神奈川区役所受入れ	区役所でのインターンシップの受入。	5	神奈川大学	平成23年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
15	神奈川区	総務課統計選挙係	選挙啓発活動プロジェクト	・学生とのミーティングによる意見交換(年4回) ・選挙啓発物品の作製 ・選挙のお便りの発行及び学生課・就職課での配架(8月・3月) ・区民祭りの選挙啓発ブース出展・運営(10月12日) ・学園祭での選挙啓発ブース出展・運営、神奈川中学校職業体験授業の実施。(ともに11月2日) ・明るい選挙推進員研修会への出席(1月26日) ・統一地方選挙に係る街頭啓発実施(3月28日) ・統一地方選挙開票事務従事(平成27年4月12日) ・神奈川大学教授が神奈川区明るい選挙推進協議会の委員として参加。(通年)	6	神奈川大学	平成22年4月
16	西区	福祉保健課	西区地域ケアプラザ指定管理者選定委員の調整	西区地域ケアプラザ指定管理者選定委員への就任依頼	6	星槎大学	平成26年
17	中区	区政推進課	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	地域の安全・安心まちづくり拠点を、横浜国立大学と地元協議会により構成される委員会が運営。学生が地元と協働して施設の運営やイベント等の企画実施を行っている。	4	横浜国立大学	平成19年6月
18	南区	地域振興課	横浜橋通商店街をベースとしたまちづくり	・商店街に関する外国人向け調査、・商店街流動調査、・近隣住民・店主勉強会、・横浜橋通まちづくりニュースの発刊、・お休み処の活用計画、・魅力発信プロジェクト(ハイハイワーク)、・オーラルヒストリー調査、・まちゼミの試行、・近隣NPOとの協働事業	1	横浜国立大学	平成24年
19	保土ヶ谷区	区政推進課	くぬぎ台小跡地利用を契機とした周辺地域の活性化	平成25年4月に統合となった、くぬぎ台小学校の跡地利用を契機として、地域資源を活かした周辺地域のいきいきとしたまちづくりに向けた検討について、学識知見等の支援及び本市事業への協力を行ってもらう。	1	横浜国立大学	平成25年5月
20	保土ヶ谷区	区政推進課	保土ヶ谷宿のまちづくりに関する調査	保土ヶ谷宿のまちづくりの方向性を検討するため、区内の大切な魅力資源である保土ヶ谷宿に着目し、景観づくり・にぎわいづくり等を目的として、現地調査や専門家、地域団体等を交えた検討会の開催、企画提案等を行う。	1	横浜国立大学	平成25年5月
21	保土ヶ谷区	区政推進課	大学ICTプラットフォーム構築に向けた協力・検討	大学側が持つ研究データと行政が持つ行政データを統合したITプラットフォームを構築し、オープンデータ化やプラットフォームを活用した政策立案等に活かす事業。	4	横浜国立大学	平成24年3月
22	保土ヶ谷区	地域振興課	インターンシップ受け入れ	H17の覚書締結に基づき、希望学生が区役所業務を体験することによって、見聞を広め、職業意識の向上や区政理解を目指す	5	横浜国立大学	平成17年
23	保土ヶ谷区	地域振興課	「ほどがや花フェスタ」での国大留学生との連携	ほどがや花フェスタにおいて、身近な国際交流を目的としたブースを出展し、国大留学生に協力してもらい、来場者との交流を行いました。	4	横浜国立大学	平成25年4月
24	保土ヶ谷区	地域振興課	「ほどがや区民まつり」での国大留学生との連携	ほどがや区民まつりにおいて、身近な国際交流を目的としたブースを出展し、国大留学生に協力してもらい、来場者との交流を行いました。	4	横浜国立大学	平成25年4月
25	保土ヶ谷区	地域振興課	みんなで育むがやっこ事業	①がやっこ先生、区内小中学校に教員志望学生を派遣し、授業中の学習指導補助、放課後学習補助、その他クラブ活動補助等を行う(1回1,000円の謝金あり)。②がやっこ科学教室、区内小中学生を対象に、大学教員らによる科学教室を開催する。③がやっこ探検隊、学生の企画により、区内小学生を対象に、体験学習(宿泊体験や農業体験を含む)を行う(7回程度/年)。	4	横浜国立大学	平成17年4月
26	保土ヶ谷区	福祉保健課	国大生向けの健康増進啓発	大学祭(5月清陵祭、11月常盤祭)にブースを出展し、タバコ・アルコール・野菜摂取及び歯周病予防について、学生・来場者を対象に啓発活動を行いました。	4	横浜国立大学	平成25年5月
27	保土ヶ谷区	福祉保健課	横浜市保土ヶ谷区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会	地域ケアプラザの次期(平成28年～32年)指定管理者選定に向け、スケジュール・公募要項等の検討を行った。	6	横浜国立大学	平成26年
28	保土ヶ谷区	福祉保健課	横浜市保土ヶ谷区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会	福祉保健活動拠点の次期(平成28年～32年)指定管理者選定に向け、スケジュール・申請要項等の検討を行った。	6	横浜国立大学	平成26年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
29	旭区	地域振興課	旭区青少年未来発見事業「地質学教室～大地のかけらから広がる世界～火山とマグマと鉱物を学ぼう！」	実施日:平成27年2月11日、会場:旭区役所、実施方法:午前・午後の二回実施、各回定員40名、2時間実施。対象:旭区在住、在学の小学生。参加者数(保護者含む):計56人、実施内容:①講義:地質学専門家による火山の噴火やマグマについての特別講義、②実験:旭区の土から鉱物を取り出して顕微鏡でのぞく実験	2	横浜国立大学	平成23年5月
30	金沢区	区政推進課	環境未来都市 横浜 かなざわフォーラム	「環境未来都市 金沢」の実現に向けて、金沢区民や事業者の皆さまが楽しみながら、ともに考えていくためのフォーラムを初開催。区内2大学による広報等の協力のほか、区内2大学の教員がワークショップの総括及びファシリテーター役として出演。また、学生サークルの協力で、環境子ども工作教室を実施。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成27年1月
31	金沢区	区政推進課	スマートイルミネーション金沢	省エネルギー技術とアートを融合させ、新たな横浜夜景を提案する「スマートイルミネーション」を金沢八景で初開催。区内2大学の教員・学生がイベント内容の検討会議に参加し、ワークショップの運営やガイドツアーの企画運営を実施。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成26年10月
32	金沢区	区政推進課	金沢区地元企業の魅力(いいとこ)発信プロジェクト	区内2大学の学生が区役所職員と共に地元企業を取材し、その内容をまとめたパンフレットを作成して地元企業の「特徴」「強み」など魅力を紹介。パンフレットは、学生などに配布し、地元企業への就職促進につなげ、企業活性化の一助を目指す。また、地域に対してでも地元企業への理解促進を図る。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成25年4月
33	金沢区	区政推進課	若手人材確保による地元企業活性化調査	中小企業の課題の一つである若手人材の確保を解決するため、横浜市立大学の「教員地域貢献活動支援事業」を活用し、大学教員と連携して調査・研究・提案を実施。2年目の26年度は、地元企業に対する人材確保・採用に関する調査を実施し、報告書を作成。また、調査結果をもとに地元企業と区内2大学の教員による意見交換会を実施。	1	横浜市立大学	平成25年4月
34	金沢区	こども家庭支援課	健やか子育て連絡会	14地区町内会(社会福祉協議会)ごとに子育て支援の代表者・養育者・各地区役員(民生児童委員・保健活動委員・主任児童委員)、関係機関(幼稚園・保育園・親子の広場など)と子育て支援拠点とことごとく様々な子育て支援を担う方々と機関と金沢区の子育て支援について話し合い「子育てしやすい金沢区」を目指しています。そこにスーパーバイズとして関東学院の先生に参加してもらっています。	4	関東学院大学	平成29年4月
35	金沢区	総務課	金沢区人権講演会	横浜市立大学及び関東学院大学と連携し、区民向けの人権講演会を実施する。また、職員・学生向けの人権研修も位置づけている。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成22年4月
36	金沢区	地域振興課	子どもプログラミング教室	横浜市大並木サテライトラボとの連携企画。学生を講師役として養成し、子ども向けプログラミングツールを活用した講座を実施。講師養成講座 4回実施 教室 平成26年12月23日	4	横浜市立大学	2014年10月
37	金沢区	地域振興課	Campus Town Kanazawa サポート事業	金沢区をフィールドに、関東学院大学及び横浜市立大学の教員・学生が行う地域と連携した活動及び調査研究に対し、補助金を交付	1	関東学院大学、横浜市立大学	平成21年6月
38	金沢区	地域振興課	キャンパスタウン金沢推進隊	キャンパスタウン金沢フォーラムの企画・運営等に協力してくれる学生を募集	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成24年6月
39	金沢区	地域振興課	金沢区役所インターンシップ	両大学の学生を対象とし、金沢区役所でのインターンシップの受け入れを実施。4月から関係部署と調整を行い、5月上旬から参加学生の募集を開始する。	5	関東学院大学、横浜市立大学	平成23年
40	金沢区、資源循環局	地域振興課、金沢事務所	平潟湾クリーンアップキャンペーン	平潟湾クリーンアップキャンペーン実行委員会主催のクリーンアップ活動に地域住民と共に横浜市立大学環境ボランティアStep up 1の学生や関東学院大学カヌー部の学生が参加。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成15年7月
41	金沢区	地域振興課	外国人に対する金沢の魅力発信事業	横浜市立大学生と金沢国際交流ラウンジ(横浜市立大学と金沢区の共同設置)が連携し、外国人市民に対し金沢区の歴史・文化を発信するとともに、地域レベルでの国際交流・多文化共生を推進する。	4	横浜市立大学	平成25年4月
42	金沢区	地域振興課	はじめの一歩教室事業	小学生を対象とした大学生・高校生によるサッカー教室を行う。 ・世代間交流、スポーツの面白さ・仲間づくり、指導者としての充実感	4	横浜市立大学	平成26年2月
43	金沢区	地域振興課	読書活動推進条例施行記念キックオフイベント「読んで、知って、楽しむ かなざわ」	「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」の施行を記念してキックオフイベントを関東学院大学のホール「バンネットホール」で開催。語り部として活躍の平野啓子さんの公演をはじめ、市民図書委員として地域の読書活動を32年続けてきたダンボール劇団による紙人形劇などの発表や直木賞で知られる直木三十五など金沢区にゆかりの作家や作品も紹介	4	関東学院大学	平成26年10月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
44	金沢区	地域振興課	金沢国際交流ラウンジ	横浜市立大学と金沢区との協定に基づき、金沢国際交流ラウンジを共同設置	4	横浜市立大学	平成19年9月
45	金沢区	福祉保健課	看護学生等実習	看護学生等の実習受入	5	鎌倉女子大学、慶應義塾大学、昭和大学、横浜市立大学、横浜創英大学	不明
46	金沢区	福祉保健課	金沢区地域福祉保健計画推進委員会	金沢区地域福祉保健計画の推進状況の評価等を行う委員会委員として任命	6	横浜市立大学	平成23年12月
47	金沢区	福祉保健課	横浜市金沢区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会	指定管理者選定における選定委員として任命	6	横浜市立大学	平成26年8月
48	金沢区	福祉保健課	横浜市金沢区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会	指定管理者選定における選定委員として任命	6	横浜市立大学	平成26年8月
49	金沢区	福祉保健課	たばこ対策事業	世界禁煙デーに合わせた取組を実施(5/30) ①室の木キャンパスで全面禁煙を実施 ②肺年齢測定・禁煙相談ブースの設置	4	関東学院大学	平成22年5月
50	港北区	福祉保健課	日吉フェスタ2014	日吉キャンパス学園祭にて、ブースを出展し、慶應大学生と保健活動推進員、福祉保健課、資源循環局が連携し、禁煙・受動喫煙防止啓発(着ぐるみ、パネル掲示、子ども向けたばこクイズ、呼気中一酸化炭素濃度測定、リーフレット配布など)を実施した。	4	慶應義塾大学	平成24年
51	緑区	区政推進課	スマートイルミネーション新治	緑区主催の「スマートイルミネーション新治」において、市民向けワークショップの補助として学生ボランティアに協力いただいた。	4	横浜創英大学	平成24年11月
52	緑区	区政推進課	スマートイルミネーション新治	緑区主催の「スマートイルミネーション新治」のプログラムの一つとして大学が親子工作教室を実施した。	4	横浜創英大学	平成24年11月
53	緑区	地域振興課	十日市場中学校上級学校訪問	3年生10名が横浜商科大学みどりキャンパスを訪問して、大学が提供する「体験型の中学生向け講座」(ビジネスゲーム)を受講した。	4	横浜商科大学	平成26年9月
54	青葉区	区政推進課	区制20周年記念事業	区制20周年記念ポスターのデザイン作成	1	横浜美術大学	平成26年1月
55	青葉区	区政推進課	青葉区民会議公開講座	青葉区民会議公開講座(減災サミット)における事例紹介パネリスト	2	日本体育大学	平成27年3月
56	青葉区	区政推進課	青葉区6大学連携事業	・区民が各大学を巡る「青葉区6大学めぐりツアー」を実施 ・区民向けに各大学の特色ある講座を提供する、「青葉区6大学連携講座」を実施 ・区制20周年記念事業「青葉6大学まつり」を実施 ・青葉区広報FM番組「あおばくるるんキャンパス」を放送 ・学生による地域貢献活動を実施	4	カラス女子短期大学、國學院大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学	平成21年2月
57	青葉区	福祉保健課	がん検診普及啓発事業(出前教室)	・横浜市立大学の看護学生やリポソーム・ポンプの大学生による子宮頸がん予防の出前教室(若年層の子宮頸がんの受診率および罹患を予防するための啓発事業) ・カラス女子短期大学で出前教室実施 ・区政推進課経由で6大学向けに、27年度の出前教室実施希望の周知	2	横浜市立大学、カラス女子短期大学	平成23年7月
58	青葉区	福祉保健課	若者向けの食育啓発事業	・大学の食堂に向き、栄養、口腔ケア、禁煙、食中毒予防、手洗い指導などをクイズ、試食、体験などを交えて実施 ・食生活等改善推進員(愛称ヘルスメイト)の協力を得て実施。	2	桐蔭横浜大学	平成26年7月
59	都筑区	こども家庭支援課	認可保育所を設置する社会福祉法人、東京都市大学人間科学部及び都筑区役所の連携・協力に関する協定	認可保育所を設置する社会福祉法人、東京都市大学人間科学部及び都筑区役所が連携・協力をして保育士養成、保育課題についての調査・研究を実施すること等を通じ、保育サービスの質の向上に寄与することを目的とする。その中で、平成25年より1・2年次の学生を対象にインターンシップ事業を行っている。	1	東京都市大学	平成24年3月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
60	都筑区	地域振興課	ヨコハマ3R夢プラン啓発	学生の視点で、ごみの減量化を図る目的で、3R(リデュース・リユース・リサイクル)をテーマに、市民に分かりやすく伝えるCMの制作及び放映	4	東京都市大学	平成20年11月
61	都筑区	地域振興課	中学生向け環境講座	地球温暖化や環境汚染、ごみ問題等をテーマに、学生委員会による中学生向けの講座を開催	2	東京都市大学	平成15年
62	都筑区	区政推進課	地域連携協力会議	連携協定に基づき、地域の課題についての協議や情報共有など、双方で意見交換を行う会議	7	東京都市大学	平成22年
63	都筑区	区政推進課	地域連携調査研究発表会	学生が地域での調査・研究の成果を市職員や市民の方に向けて発表する発表会の協働開催	7	東京都市大学	平成16年2月
64	都筑区 経済局 都市整備局	区政推進課 産業立地調整課 地域まちづくり課 都市交通課	港北ニュータウンセンター地区駐車場エリアマネジメントプロジェクト	都筑区タウンセンター地区(センター北・南駅周辺エリア)の交通集中に関連し、駐車場対策や、地区の賑わいづくり、回遊性向上に向け、来街者ニーズ把握のためのアンケート調査や商業施設の入庫待ち車列の調査を協力して実施し、東京都市大学から改善策をタウンセンター活性化検討会へ提案	1	東京都市大学	平成25年4月
65	戸塚区	地域振興課	活気あるとつか商店街活性化サポート事業	区内商店街で活性化を行う大学生グループを公募し、1グループに補助金を交付。2月に報告会を実施。	1	フェリス女学院大学	平成25年8月
66	戸塚区	地域振興課	とつか区民活動センター運営事業	とつか区民活動センター運営事業評議会の委員を依頼した。	6	明治学院大学	平成23年8月
67	戸塚区	地域振興課	横浜市放課後キッズクラブ運営事業	戸塚区放課後キッズクラブ運営法人選定等検討会の委員を依頼した。	6	明治学院大学	平成24年9月
68	戸塚区	区政推進課	横浜FC戸塚区民DAY	横浜FCとの協働により実施している、戸塚区民を対象とした無料観戦企画「横浜FC戸塚区民DAY」において、キックオフ前に明治学院大学応援団チアリーディング部の演技を実施。	4	明治学院大学	平成26年11月
69	戸塚区	区政推進課	とつかエコフェスタ	とつかエコフェスタにおいて「ペットボトルで温度計をつくろう」のブース出展協力。	4	フェリス女学院大学	平成26年11月
70	戸塚区	区政推進課	歴史を活かしたまち育て事業	区役所主催の旧東海道関連パネル展内で、学生等が制作したスマートフォンやタブレットで利用できる「まち歩きアプリ」を紹介。また、学生や区民団体と協働し、「まち歩きアプリ」を使いながら、旧東海道戸塚宿の宿場内を巡るガイド付きまち歩きを実施。	4	東京都市大学	平成26年7月
71	栄区	区政推進課	本郷台駅周辺地区まちづくり構想策定	本郷台駅周辺地区まちづくり懇談会の委員として参加	7	鎌倉女子大学	平成26年8月
72	栄区	区政推進課	セーフコミュニティ事業	栄区セーフコミュニティ推進協議会傷害サバイランス分科会の委員	6	横浜国立大学	平成24年6月
73	栄区	区政推進課	セーフコミュニティ事業	栄区セーフコミュニティ推進協議会傷害サバイランス分科会の委員	6	横浜国立大学	平成24年6月
74	栄区	区政推進課	セーフコミュニティ事業	栄区セーフコミュニティ推進協議会傷害サバイランス分科会の委員	6	明治学院大学	平成24年6月
75	栄区	区政推進課	セーフコミュニティ事業	栄区セーフコミュニティ推進協議会傷害サバイランス分科会の委員	6	横浜国立大学	平成24年6月
76	栄区	福祉保健課	セーフコミュニティ事業 自殺予防対策	栄区セーフコミュニティ推進協議会自殺予防対策分科会業務(自殺予防対策に係る分析等)を委託	1	横浜国立大学	平成22年7月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
77	泉区	総務課(泉区明るい選挙推進協議会)	わいわいファミリーコンサート	選挙啓発事業として、子育て世代を主な対象とした家族で楽しめるコンサートを開催。コンサートのゲストとして、学生ボランティアに出演いただいた。また、コンサート周知用チラシのデザインも学生ボランティアに作成いただいた。	4	フェリス学院大学	平成26年2月
78	泉区	福祉保健課	災害時医療調整班活動事業	災害医療連絡会議災害時救急病院部会を開催し、区内医療機関との連携体制について検討した際、本市災害医療アドバイザーに出席してもらい、病院・医師会・行政ヘッドバイス等を行ってもらった。	7	横浜市立大学	平成26年6月
79	瀬谷区	地域振興課	せやこども大学	小中学生を対象とした、体験型講座の実施	2	鶴見大学、横浜女子短期大学、関東学院大学、八洲学園大学、横浜薬科大学、横浜美術大学、横浜創英大学	平成23年7月
80	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	横浜市環境未来都市推進会議	横浜市環境未来都市推進会議の委員として、本市の各区局の所管する取組・プロジェクトの推進や新規プロジェクトの立ち上げ等についてのアドバイスをいただいた。	6	横浜市立大学	平成23年9月
81	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	みなとみらい2050プロジェクト	横浜市みなとみらい21地区スマートなまちづくり審議会委員として、みなとみらい21地区における情報通信技術を活用したエネルギー対策や、環境に配慮したまちづくりに関すること等について、審議していただいた。	6	東京都市大学	平成25年6月
82	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	みなとみらい2050プロジェクト	横浜市みなとみらい21地区スマートなまちづくり審議会委員として、みなとみらい21地区における情報通信技術を活用したエネルギー対策や、環境に配慮したまちづくりに関すること等について、審議していただいた。	6	横浜国立大学	平成25年6月
83	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	みなとみらい2050プロジェクト	横浜市みなとみらい21地区スマートなまちづくり審議会委員として、みなとみらい21地区における情報通信技術を活用したエネルギー対策や、環境に配慮したまちづくりに関すること等について、審議していただいた。	6	東京工業大学	平成25年6月
84	温暖化対策統括本部	調整課	神奈川大学deYES環境社会論「地域社会と環境共生」	学生の単位取得講座である松本教授の受け持つ「環境社会論」全13回をYES講座(市民公開講座)として開催	4	神奈川大学	平成22年9月
85	温暖化対策統括本部	調整課	横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 単位取得講座「環境未来都市の実現へ、産業界の挑戦と都市マネジメント」(全15回)を開催し、うち5回を市民公開講座とした。大学、YES(一般財団法人)経済広報センターの「企業人派遣講座」3者による協働企画	横浜国立大学大学院都市イノベーション学府の単位取得講座としてYES講座「環境未来都市の実現へ、産業界の挑戦と都市マネジメント」(全15回)を開催し、うち5回を市民公開講座とした。大学、YES(一般財団法人)経済広報センターの「企業人派遣講座」3者による協働企画	4	横浜国立大学	平成23年4月
86	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	横浜ブルーカーボン事業	・臨海部における地球温暖化対策を検討する「横浜ブルーカーボン検討委員会」委員として事業に対するアドバイス等を受けた。	6	横浜市立大学	平成23年4月
87	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	横浜ブルーカーボン事業	・臨海部における地球温暖化対策を検討する「横浜ブルーカーボン検討委員会」委員として事業に対するアドバイス等を受けた。	6	関東学院大学	平成23年4月
88	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	横浜ブルーカーボン事業	・臨海部における地球温暖化対策を検討する「横浜ブルーカーボン検討委員会」委員として事業に対するアドバイス等を受けた。	6	横浜国立大学	平成23年4月
89	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	南区総合庁舎と市大センター病院(横浜市立大学附属市民総合医療センター)とのエネルギー連携事業	・電気と熱を合わせて供給することができるCGS(コージェネレーションシステム)を市大センター病院に設置し、新しい南区総合庁舎に電力を供給するための自営線を敷設することで、CGSで発電された電力を、電気事業者から市大センター病院が受電した電力を、特定供給という制度を用いて、南区総合庁舎に供給する事業を市大センター病院等と協働した。	4	横浜市立大学	平成24年12月
90	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	横浜市環境未来都市推進会議	横浜市環境未来都市推進会議の委員として、本市の各区局の所管する取組・プロジェクトの推進や新規プロジェクトの立ち上げ等についてのアドバイスをいただいた。	6	東京都市大学	平成23年9月
91	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	横浜市環境未来都市推進会議	横浜市環境未来都市推進会議の委員として、本市の各区局の所管する取組・プロジェクトの推進や新規プロジェクトの立ち上げ等についてのアドバイスをいただいた。	6	横浜国立大学	平成23年9月
92	政策局	国際技術協力課	公民連携による国際技術協力事業(Y-PORT事業)	・Y-PORT推進会議にオブザーバーとして参加(通年) ・横浜デイトパス出展(10月) ・アジア・スマートシティ会議の企画協力及び会議出席(10月) ・ダナン都市開発フォーラムへの参加(12月)	7	横浜市立大学	平成23年5月
93	政策局	国際政策課	駐日セルビア大使による講演会	セルビア大使と大学の仲介	7	横浜市立大学	平成26年7月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
94	政策局	共創推進課	指定管理者選定委員の調整	指定管理者選定委員の就任について、2大学に個別に相談。	6	横浜国立大学、横浜国立大学	平成26年
95	政策局	共創推進課	指定管理者選定委員会の委員について	26年度は指定管理者の更新が多く発生するため、その選定委員について、各大学へ就任の協力依頼。	6	パートナーシップ全大学	平成26年
96	政策局	政策課	中期4か年計画(確定版冊子及び概要版)の送付	中期4か年計画(確定版冊子及び概要版)の送付	3	パートナーシップ全大学	平成26年
97	政策局	政策課	中期4か年計画(素案)の送付とパブリックコメントの広報	中期4か年計画2014~2017(素案)の送付とパブリックコメントの広報	3	パートナーシップ全大学	平成26年
98	総務局	人材開発課	横浜市と横浜国立大学における職員の人材育成に関する協定	人材育成に関して相互に協力するための協定書を締結し、本市職員の科目等履修生制度への派遣及び一部市民公開講座の無料聴講を可能とした。また市立大学職員の、人材開発課主催の一部研修の受講を可能とした	7	横浜国立大学	平成26年
99	総務局	管理課庁舎計画等担当	「横浜市新市庁舎意見公募」の周知依頼	横浜市新市庁舎に対する意見公募資料配付、周知依頼。	3	パートナーシップ全大学	平成26年
100	財政局	公共施設・事業調整課	「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」に関する出張説明会	「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」の内容の講義と、モデル地区でのマネジメント・ワークショップを行い、これからのマネジメントの取組について意見交換した。	3	横浜国立大学	平成26年11月
101	財政局	財政課	出前財政講座(講師の派遣)	若い世代にも横浜市の財政状況についての理解を深めてもらうため、財政広報誌「ハマの台所事情」により平成26年度予算などについて講義した。	5	関東学院大学、横浜国立大学	平成24年12月
102	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会	トライアスロン部による大会ボランティア	4	日本体育大学	平成23年9月
103	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会	トライアスロン部による大会ボランティア	4	横浜国立大学	平成23年9月
104	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会	ボランティア部による大会ボランティア 施設利用の借用(プール)※大会期間:エリート練習会場	4	神奈川大学	平成23年5月
105	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会	施設利用の借用(体育館・プール) 水泳部による教室事業ボランティア	4	横浜国立大学	平成23年8月
106	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	横浜マラソン2015	横浜マラソン2015の大会運営を支えるボランティア活動への協力、人材提供	4	日本体育大学	平成26年4月
107	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	横浜マラソン2015	横浜マラソン2015の大会運営を支えるボランティア活動への協力、人材提供 インターンシップの学生受入れ	4	桐蔭横浜大学	平成26年9月
108	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	横浜マラソン2015	横浜マラソン2015の大会運営を支えるボランティア活動への協力、人材提供 救護体制の構築から当日運営への協力、人材提供	4	横浜国立大学	平成26年9月
109	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	スポーツレクリエーションフェスティバル	親子体操教室の講師	2	日本体育大学	平成27年10月
110	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	フィットネスエコハマ	イベント運営のボランティア	4	神奈川大学	平成26年5月

26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
111	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	よこはまシティウォーク	イベント運営のボランティア	4	神奈川大学	平成23年3月
112	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	よこはまシティウォーク	イベント運営のボランティア	4	関東学院大学	平成26年3月
113	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	ヨコハマ・ワールド・ウォーク	イベント運営のボランティア	4	神奈川大学	平成26年9月
114	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	青葉マラソン	沿道警備・救護ボランティア(学生)、応援団の応援	4	日本体育大学	平成26年10月
115	市民局	広聴相談課	ヨコハマeアンケート	ヨコハマeアンケートメンバー募集チラシの配布	4	パートナーシップ全大学	平成24年1月
116	市民局	広聴相談課	横浜10大ニュース	横浜10大ニュース 投票はがき付きチラシの配布	4	パートナーシップ全大学	平成25年11月
117	市民局	広聴相談課	ティー・ミーティング ～ようこそ市長室へ～	ティー・ミーティング参加グループ募集チラシ・ポスターの配布	4	パートナーシップ全大学	平成23年8月
118	市民局	広報課	26年度重点PR事項(国際戦略総合特区等の活用)についての広報	在京メディアに対し、京浜臨海部ライフノベーション国際戦略総合特区の概要を理解していただくため、当該事業の拠点である同学にメディアツアーを実施(経済局と共催)	4	横浜市立大学	平成27年2月
119	市民局	広報課	横浜市広報企画審議会	横浜市広報企画審議会の委員に任命	6	横浜市立大学、東京藝術大学大学院	昭和39年
120	市民局	市民活動支援課	市民協働等推進事業	横浜市立大学と市民局との共催で実施した「市民活動コーディネート入門講座」における講師及びコーディネーターの依頼	2	横浜市立大学	平成25年
121	市民局	市民活動支援課	市民協働等推進事業	横浜市市民協働推進委員会委員へ委嘱	6	横浜市立大学、横浜商科大学	平成25年4月
122	市民局	市民活動支援課	市民活動推進事業	横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会専門委員へ委嘱	6	神奈川大学、明治学院大学	平成25年4月
123	市民局	人権課	横浜市人権懇話会	横浜市人権懇話会の世話人を依頼	6	神奈川大学	平成24年5月
124	市民局	人権課	横浜市いじめ問題調査委員会	横浜市いじめ問題調査委員会の委員	6	神奈川大学	平成26年6月
125	市民局	スポーツ振興課	横浜市スポーツ推進審議会	審議会委員として、スポーツ施策に関する重要事項の審議	6	※第23期(平成26年3月27日から28年3月26日)審議会委員としては、慶應義塾大学、日本体育大学	昭和37年4月
126	市民局	スポーツ振興課	日本体育大学社会貢献推進事業	日本体育大学の社会貢献推進事業の一環として、体力測定会や体験授業会等の実施	4	日本体育大学	平成26年6月
127	市民局	スポーツ振興課	横浜国際プール、横浜文化体育館及び横浜市平沼記念体育館指定管理者評価委員会	評価委員として、横浜国際プール、横浜文化体育館及び平沼記念体育館の第3期指定管理者公募書類の審議	6	日本体育大学	平成27年1月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
128	市民局	スポーツ振興課	オリンピック・パラリンピック経験者の学校訪問	小学校へのオリンピック出場経験者の派遣	2	日本体育大学	平成26年6月
129	市民局	スポーツ課	オリンピック・パラリンピック東京大会開催に伴う競技施設の調査	オリンピック・パラリンピック東京大会開催に伴う大学競技施設の提供依頼(県からの調査)	4	パートナーシップ全大学	平成26年
130	市民局	男女共同参画課	横浜市男女共同参画審議会部会 第4次横浜市男女共同参画行動計画起草準備委員会	第4次横浜市男女共同参画行動計画起草準備委員会委員	6	横浜国立大学	平成26年
131	文化観光局	(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー MICE振興課	コンベンション誘致・開催支援事業 「コンベンション開催支援」	MICE開催促進を目的とした、現物支給による支援。	4	神奈川大学、横浜国立大学、横浜市立大学	平成24年
132	文化観光局	(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー MICE振興課	MICE機能強化事業「横浜MICEオープンカレッジ」	世界水準のMICE人材育成を行うことを目的とした寄附講座	5	横浜市立大学	平成23年(平成23年度は横浜商科大学で実施)
133	文化観光局	観光振興課	名勝三溪園整備委員会	名勝三溪園を文化財として良好に維持・管理するため、有識者等から構成される委員により組織された名勝三溪園整備委員会により、庭園整備計画および活用、その他必要な事項について審議を行います。	6	関東学院大学、横浜国立大学	平成24年
134	文化観光局	観光振興課	ヨコハマ・グッツ「横浜001」第16期 フェリス女学院大学賞選定	横浜のおみやげブランド、ヨコハマ・グッツ「横浜001」の設立25周年を記念し、第16期認定審査会で「フェリス女学院大学賞」を設置。女子大生ならではの視点で、おすすめの横浜みやげ1品を選定していただきました。	4	フェリス女学院大学	平成26年
135	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市磯子区民文化センター杉田劇場、※所管課文化振興課	キャリアセンター 人材育成事業	キャリアセンター主催の講座、大学1年生から大学院生たちに向けたキャリアアップ講座に講師として参加	2	フェリス女学院大学	平成26年6月
136	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市磯子区民文化センター杉田劇場、※所管課文化振興課	杉劇リコーダーズ	音楽科ピアノ専攻のインターン生として、杉劇リコーダーズ第4回定期演奏会まで、運営、リコーダー演奏指導補助、事業企画制作補助などを行い、大学で単位取得	4	フェリス女学院大学	平成27年2月—3月
137	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市磯子区民文化センター杉田劇場、※所管課文化振興課	横浜美術館&横浜美術大学 連携公開講座	10/19-12/7「ネオライムストーンで彫刻制作を楽しむ」	2	横浜美術大学	平成24年
138	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市磯子区民文化センター杉田劇場、※所管課文化振興課	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	5/28-29、6/20、6/26-27、6/30、7/3、7/8・10、7/9に市内中学校7校に提供した横浜市芸術文化教育プラットフォームを横浜美術大学と連携して実施	2	横浜美術大学	平成26年
139	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市磯子区民文化センター杉田劇場、※所管課文化振興課	オルガン科授業の実施	パイプオルガン専攻科を有する音楽大学と連携し、横浜みなとみらいホール大ホール設置のパイプオルガンを用いたオルガン科授業の機会を提供。大規模なパイプオルガンによる実演奏による授業を通じ、オルガニストの研鑽を支援する。	5	フェリス女学院大学	通年
140	文化観光局	コンベンション振興課 (横浜観光コンベンション・ビューロー事業部)	コンベンション開催	2014年度のコンベンション開催実績調査依頼	3	市内全大学	平成26年
141	文化観光局	創造都市推進課	東アジア文化都市2014横浜交流事業	横浜市とともに、2014年東アジア文化都市に選定された、中国泉州市、韓国光州広域市で開催された以下の3都市交流事業に、音楽学部演奏学科声楽専攻の在学学生、卒業生で結成された、9名からなる女性合唱団を派遣。公演を実施した。 ・横浜文化ウィークin泉州(8/29~9/1の間に3回公演) ・横浜文化ウィークin光州(「思い出の7080忠壮(チュンジャン)祭り」)(10/9~10/12の間に3回公演)	3	フェリス女学院大学	平成26年8月
142	文化観光局	創造都市推進課	東アジア文化都市2014横浜事業 「藝大アーツ学生サミット2014「横浜アート物語」	日中韓の学生約80名が集い、美術・音楽・映像の3分野で横浜をテーマに芸術表現を実施。成果物である屏風・映像作品は交流の成果として市民に紹介。 ・9/26~9/30 於：東京藝術大学横浜キャンパス馬車道校舎 他	4	東京藝術大学大学院映像研究科	平成26年9月
143	文化観光局	創造都市推進課	東アジア文化都市2015横浜事業 「日中韓学生アニメーション国際共同制作」	東京藝術大学、韓国芸術総合学校、中国伝媒大学の3校のアニメーション専攻の学生らによる短編制作の共同制作及び発表を実施。 ・8/11~8/17 於：東京藝術大学横浜キャンパス馬車道校舎	4	東京藝術大学大学院映像研究科	平成26年8月
144	文化観光局	創造都市推進課	東アジア文化都市と都市再生	「東アジア文化都市2014横浜パートナー事業」として広報連携。横浜市、泉州市、光州広域市の建築、都市、芸術、文化などの様々な専門家、実務者間の交流から、各都市の理解を深め、これからの都市づくり、文化政策の関係性と、3都市間の交流の可能性について議論した。	4	横浜市立大学	平成26年11月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
145	文化観光局	創造都市推進課	「黄金町サテライト講座」	「東アジア文化都市2014横浜パートナー事業」として広報連携。 東アジア仏教美術の絆をテーマに、東洋美術史研究者5名が、東アジアに展開した仏教美術と、それらをめぐる人々の歴史を紐とぎながら、東アジアにおける文化的な絆について、市民を対象にリレー形式で講演。パネル展も開催した。	4	横浜美術大学	平成26年9月
146	文化観光局	創造都市推進課	東アジア法律文化研究センター主催 第2回国際シンポジウム	「東アジア文化都市2014横浜パートナー事業」として広報連携。 泉州市の国立華僑大学と桐蔭横浜大学は基本協定を締結、「東アジア法律文化研究センター」を共同設立し、その主催によるシンポジウムが開催された。日中韓の研究者が参加し、東アジアの法改正の動向について広く議論が行われた。	2	桐蔭横浜大学	平成26年9月
147	文化観光局	創造都市推進課	文化芸術創造都市文化づくりの推進に向けた地域貢献事業	市民等を対象とした公開講座などの事業の共催	4	東京藝術大学大学院	平成17年4月
148	文化観光局	創造都市推進課	スマートイルミネーション事業	スマートイルミネーション横浜実行委員会の委員長に就任	6	横浜市立大学	平成24年4月
149	文化観光局	創造都市推進課	スマートイルミネーション事業	スマートイルミネーション横浜2014のプログラムに出展	4	横浜市立大学	平成24年4月
150	文化観光局	創造都市推進課	スマートイルミネーション事業	スマートイルミネーション横浜2014のプログラムに出展	4	東京都市大学	平成24年4月
151	文化観光局	創造都市推進課	スマートイルミネーション事業	スマートイルミネーション横浜2014のプログラムに出展	4	横浜美術大学	平成24年4月
152	文化観光局	文化振興課	クラシック・ヨコハマ推進事業	地域で行われるコンサートシリーズのうち、大学連携コンサートの開催に出演者(ソリスト)の紹介・広報の相互協力	4	慶應義塾大学、フェリス学院大学	平成19年
153	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜にぎわい座、※所管課:文化振興課	2014年度 野毛まちなかキャンパス	横浜・野毛地区との協働事業実施しているオープンキャンパス企画に、講座企画のコーディネート、会場提供、広報協力を実施	4	横浜商科大学	平成26年10月
154	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜にぎわい座、※所管課:文化振興課	落語鑑賞講座	神奈川県大学エクステンションセンター落語鑑賞講座で開催される落語会の舞台設置のための機材貸出、広報協力	4	神奈川大学	平成26年
155	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜にぎわい座、※所管課:文化振興課	横浜にぎわい座平成26年8月興行	学生インターンの受け入れ	5	神奈川大学	平成26年8月
156	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜にぎわい座、※所管課:文化振興課	横浜国立大学教育人間科学部・大学院 音楽教育専修の有志学生によるクリスマスコンサート	横浜国立大学教育人間科学部・大学院 音楽教育専修の有志学生による、無料のロビーコンサート。会場:吉野町市民プラザ2階ギャラリーホワイエ 30分×4回×2日間、合計8回	4	横浜国立大学	平成26年12月
157	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜にぎわい座、※所管課:文化振興課	横浜能楽堂	教育研究のためのコンテンツ提供	4	横浜国立大学	平成24年度
158	文化観光局	創造都市推進課	横浜市創造界隈形成推進委員会	横浜市創造界隈形成推進委員会分科会の委員に任命	6	横浜国立大学	平成23年9月
159	文化観光局	創造都市推進課	YCCスクール事業	ヨコハマ創造都市センターを会場に、「文化芸術創造都市・横浜」をテーマとして、次代の担い手育成、共同研究・教育活動等に取り組むプログラム。 授業・ワークショップ・シンポジウム等を開催するとともに、創造都市に関する調査・研究等を実施。	4	横浜国立大学、横浜市立大学	平成24年5月
160	文化観光局、経済局	文化振興部文化振興課	大佛次郎記念館活性化プロジェクト	インターン生募集	4	パートナーシップ全大学	平成26年
161	経済局	(公財)横浜市消費者協会	(公財)横浜市消費者協会評議員会	(公財)横浜市消費者協会評議員の委嘱	6	横浜国立大学	平成24年11月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
162	経済局	(公財)横浜市消費者協会	(公財)横浜市消費者協会理事会	(公財)横浜市消費者協会理事の委嘱	6	横浜国立大学	平成24年11月
163	経済局	(公財)横浜市消費者協会	消費者団体等連携支援事業	消費生活教室の講師	2	横浜国立大学	平成27年3月
164	経済局	(公財)横浜市消費者協会	大学連携事業	学生支援室での若者向け啓発物の掲出・配布	7	関東学院大学	平成26年11月
165	経済局	(公財)横浜市消費者協会	大学連携事業	大学と学生が企画・制作する地域情報誌に消費生活総合センターの周知と若者への啓発広告を掲載	7	横浜市立大学	平成24年7月
166	経済局	(公財)横浜市消費者協会	大学連携事業	大学生のインターンシップ受け入れ	5	明治学院大学	平成21年3月
167	経済局	(公財)横浜市消費者協会	消費者啓発事業	市内大学生を対象にリーフレットを配布。慶応義塾大学は大学名のみ入れ等校正段階から連携し、新入生全員に配布。	7	関東学院大学、神奈川大学、慶応義塾大学、國學院大学、カリタス女子短期大学、昭和大学、鶴見大学、桐蔭横浜大学、東京工業大学、東京都市大学、東洋英和女学院大学、日本体育大学、フェリス学院大学、明治学院大学、横浜国立大学、横浜商科大学、横浜女子短期大学、横浜創英大学、横浜美術大学、横浜市立大学、横浜薬科大学	平成9年1月
168	経済局	(公財)横浜市消費者協会	消費者啓発事業	大学生及び職員を対象に悪質商法被害防止に向けた講座を開催	5	横浜市立大学、明治学院大学、横浜美術大学、桐蔭横浜大学	平成20年11月
169	経済局	(公財)横浜市消費者協会	消費者啓発事業	子ども消費生活セミナーでの若者向け啓発漫画・落語	7	慶応義塾大学	平成25年8月
170	経済局	(公財)横浜企業経営支援財団	中小企業支援コーディネーター事業(産学連携推進)	市内理工系9大学及び13市外・県外大学と産学広域大学連携ネットワークを構築。 大学研究シーズの発表や市内中小企業との技術連携	2	9市内連携大学 横浜国立大学、神奈川大学、関東学院大学、鶴見大学、慶応義塾大学、桐蔭横浜大学、東京工業大学、東京都市大学、横浜市立大学 13広域連携大学 東海大学、早稲田大学、同志社大学、関西大学、関西学院大学、立命館大学、山口大学、高知大学、広島大学、鹿児島大学、岩手大学、金沢大学、帯広畜産大学	平成11年
171	経済局	(公財)横浜企業経営支援財団	中小企業支援コーディネーター事業 テクニカルショウコハマ2015「よこはま産学連携コーナー」	大学による出展・研究シーズの発表	2	桐蔭横浜大学、神奈川工科大学、神奈川県立産業技術大学校、山口大学、東海大学、慶応義塾大学、神奈川大学、関東学院大学、横浜国立大学、横浜市立大学、岩手大学	平成11年
172	経済局	経済企画課	平成26年度地域貢献活動支援事業(地域人材育成と大学の果たす役割について)	課題として人材育成をあげる市内企業が多いこと、一方で企業人材の育成で『大学』が担えることについては明確でないことから、大学が実施した企業のニーズを把握するため、ヒアリング調査において、対象企業の選定、紹介を行った。	4	横浜市立大学	平成26年7月
173	経済局	工業技術支援センター	デザイン産学連携プログラム	市内中小企業が提示した課題について、大学デザイン科等の学生がカリキュラムの中で、デザイン面から新製品・製品開発に取り組み解決方法のヒントを探り、企業に提案する取組を実施	4	横浜美術大学	平成22年4月
174	経済局	工業技術支援センター	共同研究の実施	関東学院大学材料・表面工学研究所との共同研究	1	関東学院大学	平成23年4月
175	経済局	工業技術支援センター	産学官連携推進事務連絡会	関東学院大学総合研究推進機構と金沢区内工業会と定期的に会合を持ち、地域の現状と課題に関する情報交換や、意見交換を行う	7	関東学院大学	平成21年11月
176	経済局	工業技術支援センター	表面技術協会講演大会(見学会)の共同開催	第131回表面技術協会講演大会において、材料・表面工学研究所と工業技術支援センターの施設見学会を共同で実施	4	関東学院大学	平成27年3月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
177	経済局	工業技術支援センター	こどもアドベンチャーの開催	教育委員会主催の子どもアドベンチャーで「めつき」について学ぶ講座を実施	4	関東学院大学	平成23年8月
178	経済局	工業技術支援センター	横浜スカーフ研究会への参画	工業技術支援センターに保管されている横浜スカーフの文化的・技術的価値や、今後の活用方法について学識経験者、産業界との意見交換を行う横浜スカーフ研究会に参画。また、今年度はシルク博物館で12月に実施された「シルキークリスマス」において、前年度の横浜スカーフ研究会の成果発表と関東学院大学山崎教授の研究発表のほか、ゼミ生による「スカーフを活用したファッションショー」を実施	1	関東学院大学	平成25年6月
179	経済局	工業技術支援センター	横浜スカーフ研究会への参画	工業技術支援センターに保管されている横浜スカーフの文化的・技術的価値や、今後の活用方法について学識経験者、産業界との意見交換を行う横浜スカーフ研究会に参画。また、今年度はシルク博物館で12月に実施された「シルキークリスマス」において、前年度の横浜スカーフ研究会の成果発表を実施	1	横浜美術大学	平成25年6月
180	経済局	産業立地調整課	横浜市大規模小売店舗立地審議会	横浜市大規模小売店舗立地審議会委員に任命	6	横浜市立大学、関東学院大学、東京都市大学、東洋大学	平成12年9月
181	経済局	消費経済課	消費者教育・啓発強化事業	インターンシップとして学生を職場、関係機関で受け入れた	5	明治学院大学	平成20年3月
182	経済局	消費経済課	消費生活審議会運営事業	横浜市消費生活条例に基づき設置された消費生活審議会の委員の委嘱	6	東京経済大学、法政大学、横浜国立大学	平成8年10月
183	経済局	成長産業振興課	横浜ライフノベーション特区セミナー	「日本高血圧学会 併設市民公開講座」を大学と共催で実施	4	横浜市立大学	平成26年10月
184	経済局	成長産業振興課	横浜ライフノベーション特区拠点ツアー	市内企業を対象とした、大学の施設見学およびプロジェクト紹介を行うキャンパスツアーを実施	7	慶應義塾大学	平成26年11月
185	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	高校生実習会	神奈川県内高校生を対象としたナノテクノロジー実習会の講師(8月と12月に実施)(H26:国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」補助事業)として実習を行った。	2	横浜市立大学	平成11年4月
186	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	外部研究費申請に関する応募書類等の作成サポート業務	文科省科研費の研究計画書の作成サポートを支援するコーディネーターとして協力し、各種の助言を行った。	1	横浜市立大学	平成25年9月
187	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	バイオベンチャーアライアンス	バイオベンチャーの連携により、製品及びサービスを営業・販路拡大するための会員組織運営事業への入会	4	横浜市立大学、横浜薬科大学	平成20年5月
188	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	バイオベンチャーアライアンス	バイオベンチャーアライアンス主催の「10年後の生命科学産業の姿を考える」セミナーにおいて、再生医療と健康産業に関する講演を行った。	2	横浜市立大学	平成20年5月
189	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	バイオベンチャーアライアンス	バイオベンチャーアライアンス主催の「10年後の生命科学産業の姿を考える」セミナーにおいて、再生医療と健康産業に関する講演を行った。	2	横浜薬科大学	平成20年5月
190	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	包括協定契約	・市大のシーズについて先生方に対してヒヤリングを行い、民間企業とのマッチング(共同研究等)を進めた。 ・市大の先生方の科研費等のグラント申請書のチェックを木原財団(コーディネーター)が支援した。 ・市大の先生方に対して、知財セミナーを実施した。	1	横浜市立大学	平成26年5月
191	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	横浜プロジェクト等推進事業	国際戦略総合特区に關係して、個別化、予防医療時代に対応した革新的な医薬品、医療機器の開発と健康産業の創出を目指して、産学連携推進を支援した	1	横浜市立大学、慶應義塾大学	平成25年4月
192	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	医工連携プロジェクト支援事業	医療現場のニーズ(臨床ニーズ)をもとにした新たな医療機器等の研究・開発を促進する。医師等に対して、医療機器のニーズや研究内容等のヒヤリングを行い、実現可能性の検討を行ったうえで、実現可能性が高いと判断されたものについては、臨床現場や市内中小企業と調整を行い企画・開発の支援を行う。	1	横浜市立大学、横浜国立大学	平成26年4月
193	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念横浜生命科学振興財団	ライフサイエンス分野振興事業	神奈川県内の有望な研究・技術シーズの事業化促進や連携促進を目的として、コーディネーターの専門知識を活用して支援を行う。 (H26:神奈川県受託事業「ライフサイエンス分野振興事業」)	1	東京工業大学	平成26年4月

26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
194	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念 横浜生命科学振 興財団)	木原記念こども科学賞	神奈川県内の小・中学生を対象とした科学賞の選考委員として選考を行った。	6	横浜市立大学	平成5年4月
195	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念 横浜生命科学振 興財団)	木原記念財団学術賞	生命科学の分野で、優れた独創的な研究を行っている若手研究者表彰のための選考委員として選考を行った。	6	横浜市立大学、東京大学、大阪大学	平成4年4月
196	経済局	成長産業振興課 (公財)木原記念 横浜生命科学振 興財団)	国際学術フォーラム関連事業	平成22年度に開催した医工連携関連の国際学術フォーラムの関連事業として、国内外の共同研究開発の探索を行なった。	1	横浜市立大学	平成22年11月
197	経済局	成長産業振興課 ものづくり支援課	経済局、慶應義塾大学理工学部、横浜北工業による協力・連携に関する基本協定締結	ライフイノベーション・ものづくり分野等の活性化、人材育成、中小企業の成長を図る取組みを進めるため、「連携・協力に関する基本協定」を締結	7	慶應義塾大学	平成27年3月
198	経済局	ものづくり支援課	産学連携支援	東工大の研究成果等を活用したベンチャー企業支援	4	東京工業大学	平成19年1月
199	子ども青少年局	企画調整課	平成26年度地域少子化対策強化交付金事業	結婚・妊娠・出産・子育ての「切れ目のない支援」を目的とした学生向けキャリアデザインセミナーを実施。 ライフプランやロールモデルを提示し、自身の働き方や生き方について考える機会を提供。	4	神奈川大学、八洲学園大学、明治学院大学	平成26年7月
200	子ども青少年局	企画調整課	横浜市児童福祉審議会	児童福祉法に基づく、調査・審議をいただく附属機関。・里親等への委託、児童養護施設等の施設への入所等の措置をとる場合、及びこれらの措置を解除、停止、変更する場合、児童やその保護者の意向と一致しないときの意見(児童福祉法第二十七条第六項)、被措置児童等虐待への市の措置に係る報告への意見(児童福祉法第三十三条の十五)、児童福祉施設の設備又は運営が条例で定める基準に達せず、かつ児童福祉に著しく有害であると認められるときの意見(児童福祉法第四十六条第四項)、無認可児童福祉施設に対する事業の停止又は施設の閉鎖を命ずるとき意見(児童福祉法第五十九条第五項)等	6	國學院大学、明治学院大学、日本体育大学女子短期大学部、鶴見大学短期大学部、東洋英和女学院大学	昭和31年11月
201	子ども青少年局	企画調整課	横浜市子ども・子育て会議	子ども・子育て支援法第77条に基づき設置する附属機関。・子ども・子育て支援法及び次世代育成支援対策推進法に基づく市町村計画としての「横浜市子ども・子育て支援事業計画(平成27～31年度)の進捗管理・特定教育・保育施設(認定こども園、幼稚園、保育所)及び特定地域型保育事業(小規模保育等)の利用定員の設定に関する審議・幼保連携型認定こども園の設置認可等に関する審議・その他子ども等に関し市長が必要と認める事項の審議	6	國學院大学、東洋英和女学院大学	平成25年5月
202	子ども青少年局	企画調整課	平成26年度地域少子化対策強化交付金事業	結婚・妊娠・出産・子育ての「切れ目のない支援」を目的とした学生向けキャリアデザインセミナーを実施。 ライフプランやロールモデルを提示し、自身の働き方や生き方について考える機会を提供。	4	神奈川大学、八洲学園大学、明治学院大学	平成26年7月
203	子ども青少年局	子育て支援課	横浜市子育て支援事業運営事業者選定委員会	横浜市子育て支援事業運営事業者の選定委員として就任	6	日本女子体育大学、國學院大学、玉川大学、桜美林大学、関東学院大学、鶴見大学	平成24年
204	子ども青少年局	子育て支援課	地域子育て支援拠点における利用者支援事業のあり方検討会	地域子育て支援拠点における利用者支援事業のあり方検討会の委員として就任を依頼。	6	玉川大学、桜美林大学	平成26年
205	子ども青少年局	こども家庭課	横浜市子育てSOS連絡会(横浜市要保護児童対策地域協議会代表者会議)	横浜市子育てSOS連絡会(横浜市要保護児童対策地域協議会代表者会議)の委員	6	明治学院大学	平成8年
206	子ども青少年局	青少年相談センター	ユースサポーター訪問事業	心理学及び社会福祉学等を専攻する大学生等をユースサポーターとして登録し、ひきこもり状態にある若者に家庭訪問等を行うことにより、社会参加に向けた支援を行う「ユースサポーター訪問事業」のサポーター募集への協力。	4	横浜市立大学、神奈川大学、関東学院大学、明治学院大学、フェリス学院大学	平成26年4月
207	子ども青少年局	青少年相談センター	精神科医師委託	・青少年相談センター利用者への相談支援に関する職員等への精神医学的な助言及び研修 ・家庭訪問や面接による青少年相談センター利用者への精神医学的な助言 ・医療機関等との連絡調整及び情報提供書類の作成 ・その他精神医学的診断及び助言	4	横浜市立大学	平成26年4月
208	子ども青少年局	青少年相談センター	職員技術研修	青少年相談センターで相談支援業務に従事している職員の専門的資質の向上を図るための研修会の講師	2	横浜市立大学	平成26年5月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
209	こども青少年局	青少年相談センター	若者相談支援スキルアップ研修	子ども・若者支援に携わる人材及び団体を育成し、横浜市全体の支援者のスキルアップを図ることを目的とした研修会の講師	2	横浜市立大学	平成26年11月
210	こども青少年局	企画調整課	学生向けキャリアデザインセミナー	大学と連携実施した報告と今後のセミナーへの参加募集	7	パートナーシップ全大学	平成26年
211	こども青少年局	放課後児童育成課	はまっ子ふれあいスクール運営ボランティア募集	はまっ子ふれあいスクール運営ボランティア募集の広報協力依頼	4	市内全大学	平成26年
212	健康福祉局	医療政策課	医療政策有識者会議	本市の医療政策全般的な事項について、専門的な立場から助言をいただく。	4	慶應義塾大学、横浜市立大学	平成23年7月
213	健康福祉局	医療政策課	横浜市立病院・地域中核病院等連携推進協議会	本市の医療政策の中心的役割を果たしている市大附属2病院・地域中核病院の各病院長との意見交換を行い、課題検討等を行う。	4	昭和大学、横浜市立大学	平成17年8月
214	健康福祉局	医療政策課	救急医療検討委員会	精神疾患を合併する身体救急医療体制の構築をテーマとした救急医療検討委員会の委員を依頼した。	6	横浜市立大学	平成25年6月
215	健康福祉局	医療政策課	横浜市災害医療アドバイザー	災害時に市災害対策本部長の元で、医学的見地からの助言、指示、調整等に協力いただくアドバイザーを依頼した。	2	横浜市立大学	平成25年4月
216	健康福祉局	医療政策課	横浜市災害医療連絡会議	災害時に迅速かつ有効的な災害医療体制を構築することを目的とした災害医療連絡会議の構成員を依頼した。	6	横浜市立大学	平成25年4月
217	健康福祉局	医療政策課	横浜市の災害医療について	市の災害医療について、大学生に理解を深めてもらうように講義した。	2	神奈川大学	平成26年11月
218	健康福祉局	医療政策課	疾病の重症化予防事業検証会	事業の検証を行う会議の委員を依頼した。	6	横浜市立大学	平成26年4月
219	健康福祉局	医療政策課	糖尿病の重症化予防基礎研修	研修の講師を依頼した。	2	横浜市立大学	平成26年4月
220	健康福祉局	医療政策課	市大医学生・看護学生による医療教育活動への支援	医学生・看護学生が小・中学校に出向き、医療に関する授業を行い、本市はその内容の医療政策的視点からの助言や広報協力を行う。	4	横浜市立大学	平成24年4月
221	健康福祉局	医療政策課	市立大学大学院医学研究科看護学専攻非常勤講師の委嘱	保健師の係長が大学からの依頼に基づき、非常勤講師として委嘱を受け、看護政策学の授業において講義を行う。	5	横浜市立大学	平成23年4月
222	健康福祉局	医療政策課	都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院及び神奈川県がん診療連携指定病院による意見交換会	市内のがん医療の連携をはかるための会議の構成員を依頼した。	2	横浜市立大学、昭和大学	平成27年2月
223	健康福祉局	企画課	広告医学プロジェクトに関する連携事業	横浜市立大学と(株)電通が推進する取り組み「広告医学プロジェクト」(デザインやコピーライティングなどの広告的視点を医学におけるコミュニケーション手法に取り入れることで健康行動を自然に動機づける方法)との連携によるシーサイドライン駅へ「上りたくなる階段」を設置。	4	横浜市立大学	平成26年7月
224	健康福祉局	健康安全課	海外旅行者向けの感染症予防啓発について	海外旅行先での感染症の予防並びに感染拡大防止のため、海外での感染症に関するチラシを、市内28大学の掲示板・学生用ホームページ等への掲出やその他の様々な機会を捉え学生に配布していただくよう依頼した。	7	市内全大学	平成27年10月
225	健康福祉局	こころの健康相談センター	普及啓発事業	講演会を共催実施	4	横浜市立大学	平成26年10月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
226	健康福祉局	障害企画課	精神保健福祉事業	横浜市精神保健福祉審議会委員に任命	6	横浜市立大学	平成26年7月
227	健康福祉局	障害企画課	精神保健福祉事業	横浜市精神保健福祉審議会委員に任命	6	東洋英和女学院大学	平成26年7月
228	健康福祉局	障害企画課	障害者施策推進事業	横浜市障害者施策推進協議会委員に任命	6	横浜国立大学	平成22年7月
229	健康福祉局	障害企画課	障害者施策推進事業	横浜市障害者施策検討部会委員に任命	6	横浜国立大学	平成22年7月
230	健康福祉局	障害企画課	自殺対策事業	よこはま自殺対策ネットワーク協議会の委員を依頼	6	横浜市立大学	平成19年 (協議会の実施は平成26年～)
231	健康福祉局	障害企画課	職場実習事業	神奈川大学生生活協同組合の店舗を障害者の職場実習先の一つとして登録	4	神奈川大学	平成22年7月
232	健康福祉局	障害企画課	共同受注事業	障害者施設で作製している自主製品の販路拡大として、神奈川大学生生活協同組合の店舗において、神奈川区内の障害者施設「トロワランド」のパン販売を実施(委託販売)	4	神奈川大学	平成20年 何月かは不明 とのこと。
233	健康福祉局	障害企画課	共同受注事業	平日学校内の定期清掃を障害者施設「エヌクラブ」が実施している。	4	八洲学園大学	平成25年1月
234	健康福祉局	障害企画課	関係機関との連携・協同事業	障害者雇用事業所(大学)における福祉施設職員の就業体験の受入れ	4	横浜市立大学	平成23年7月
235	健康福祉局	障害企画課	共同受注事業	大学で使用する封筒への「点字刻印」を障害者施設で実施している。	4	横浜市立大学	平成26年3月
236	健康福祉局	障害企画課	発達障害者支援体制整備事業	発達障害検討委員会委員に任命	6	横浜国立大学	平成26年9月
237	健康福祉局	障害企画課	医療・看護学生への障害理解啓発事業	講義「福祉施設実習」の中で学生が行くことになる、障害福祉施設実習先の紹介及び連絡・調整	5	横浜市立大学	平成26年4月
238	健康福祉局	障害企画課	医療・看護学生への障害理解啓発事業	・精神看護学の講義内で講演する、発達障害のある当事者を紹介 ・看護学生の卒業研究として、発達障害の方の通所先を紹介	5	横浜市立大学	平成26年6月
239	健康福祉局	障害支援課	障害者施設等職員研修会(摂食嚥下研修会)	市内障害者施設に勤務する職員を対象に、摂食嚥下(せつしょくえんげ)のしくみや機能、経口で食事を維持していく方法について学び、日々の支援の向上を目指す。	2	鶴見大学	平成25年7月
240	健康福祉局	障害支援課	社会福祉法人型障害者地域活動ホーム看護師等巡回相談事業	社会福祉型障害者地域活動ホームを訪問し、以下のコースを選択し、実施。 ① 助言コース:利用者の食事状況を確認し、日常的な食事サポートについての助言や食事の様子を巡回し、評価と対応について助言を行う。 ② 評価コース:利用者の「食」の問題について検討し、実際に口腔機能等の機能評価を行い、「食」のサポートの指導を行う。 ③ 研修コース:スタッフ研修会として、「食べる機能」「食べるメカニズム」の研修を行う。 ④ 実地研修コース:摂食・嚥下障害への対応の実地研修。スタッフ相互の評価や検査の体験、とりま付けの実際や口腔ケアの道具や実際についての研修。	2	鶴見大学	平成26年7月
241	健康福祉局	障害支援課	社会福祉法人型障害者地域活動ホーム看護師等巡回相談事業	社会福祉法人型障害者地域活動ホームを訪問し、主に看護師を対象とし、利用者への支援の状況を確認し、支援・手技の向上をめざし、実践的な助言を行う。また、医療的ケアをはじめ、日常の支援の中での悩み、迷い等に対しても、相談、質疑応答、助言を行う。	2	昭和大学	平成26年8月

26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
242	健康福祉局	障害者更生相談所	障害者総合支援等事務費	横浜市障害支援区分認定審査会委員に任命	6	東洋英和女学院大学	平成25年4月
243	健康福祉局	福祉保健課	地域支援研修(保護編)	生活保護の担当職員向けに、地域支援の必要性と保護担当職員の役割についての研修を実施	2	明治学院大学	平成24年4月
244	健康福祉局	福祉保健課	横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会	横浜市地域福祉保健計画の策定・推進及び評価等、地域福祉保健推進に関する基本的事項を審議するため、市長の附属機関として設置される「横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会」の委員として委嘱	6	横浜市立大学、立教大学、法政大学、静岡福祉大学	平成16年4月
245	健康福祉局	福祉保健課	地域におけるシニアパワー発揮推進事業	モデル地区でのモデル事業実施にあたっての事業スキームの検討や、介入調査開始にあたっての基礎データ収集等を協定を締結し協働して実施	1	横浜市立大学	平成26年4月
246	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 保健師(助産師)2年目研修	2年目の保健師・助産師を対象とし、集団及び地域支援の必要性と保健師の役割についての理解を目的とした研修を実施	2	慶應義塾大学	平成18年4月
247	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 保健師(助産師)3年目研修	3年目の保健師・助産師を対象とし、地域アセスメントを通じて、個別課題から地域健康課題へ展開する方法の学習と、地域特性に応じたアプローチ及び施策への展開方法等の習得を目的とした研修を実施	2	横浜市立大学	平成18年4月
248	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 保健師Ⅲ(習熟期)研修	15年目以上の保健師を対象とし、福祉保健施策の動向の理解と地域マネジメントに必要な視点・役割を学ぶことを目的とした研修を実施	2	横浜市立大学	平成21年4月
249	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 実習指導者向け研修	保健師学生実習を担当する保健師を対象とし、保健師選択制カリキュラムの理解と質の高い実習指導を実践するための手法を学ぶことを目的とした研修を実施	2	横浜市立大学	平成26年4月
250	健康福祉局	福祉保健課	横浜市福祉のまちづくり推進会議	福祉のまちづくりに関する基本的事項を調査審議するため、市長の附属機関として設置される「横浜市福祉のまちづくり推進会議」の委員として委嘱	6	横浜国立大学、神奈川県立保健福祉大学、首都大学東京	平成9年4月
251	健康福祉局	福祉保健課 ※実施主体は社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜生活あしんセンター	市民後見人養成・活動支援事業	市民後見人養成・活動支援を推進するための推進委員会の委員を依頼	6	東洋英和女学院大学	平成23年4月
252	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会・金沢動物園	梅見のお茶会	2月に自然公園内にある梅林の中で、梅の花を眺めながら野点をお客様に楽しんでいただくイベントの協力。事前の広報や舞台の準備は動物園側が行い、当日の運営は連携する大学の茶道部が主体で行う	4	横浜市立大学	平成24年2月
253	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会・金沢動物園	金沢動物園におけるヤマアカガエルの産卵数調査	2月から4月にかけて園内のヤマアカガエルの産卵数雨の調査を行い	1	鶴見大学	平成27年2月
254	環境創造局	政策課	地球環境未来都市研究会	「地球環境未来都市研究会」(平成24年7月25日設立)は、大学、行政、企業など様々な団体が、環境未来都市のあるべき姿を空間・社会システムの視点から検討・研究を進めるものです。研究会では、情報技術革命でもたらされたICTを活用して、地図、水圏、大気圏・生物圏の情報データベースとモデル・シミュレーション機能を備えた「ITプラットフォーム」を構築・活用し、「環境未来都市」をデザインし、実現・運用していくことを目標としています。	1	横浜国立大学、神奈川大学	平成24年7月
255	環境創造局	政策課	横浜環境活動賞審査委員会	横浜環境活動賞審査委員会の委員として委嘱	6	東京都市大学	平成5年7月
256	環境創造局	政策課	横浜RCEネットワーク推進協議会	RCE横浜は市内でESD(主に環境活動)に携わる大学、NGO、NPO、行政などで構成され、メンバーリスト等を通じた情報共有などを行う緩やかなネットワークであり、協議会の開催や、情報交換を行っています。メンバーである「RCE横浜 若者連盟」(市内大学の学生を中心とした学生団体)では、大学生の環境活動の推進に取り組んでいます。	4	横浜国立大学、東京都市大学、横浜市立大学、フェリス女学院大学、明治学院大学	平成18年4月
257	環境創造局	政策課	横浜グリーン購入ネットワーク	事業者、消費者、教育関係者、行政機関等と連携し、環境への負荷の小さい製品やサービスを優先的に購入するグリーン購入活動を促進しています。具体的な活動として、環境負荷低減活動及びグリーン購入に関する情報の収集及び提供や普及啓発及び教育研修など多岐に渡り活動をしています。	4	横浜市立大学	平成21年6月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
258	環境創造局	西部水再生センター 下水道水質課	横浜薬科大学生のための下水道講座	西部水再生センターにおいて、横浜薬科大学の学生約300名への下水道講座を平成26年10月から11月の間、計6回実施	5	横浜薬科大学	平成24年10月
259	環境創造局	動物園課	環境生命専門実習	5月中旬に横浜市立大学3年時の実習授業を受け入れ(約20名、3日間)	2	横浜市立大学	平成22年5月
260	環境創造局	動物園課	カグーの繁殖生理に係る共同学術研究	カグーのホルモン動態や血液成分等の解明	1	東京都市大学	平成25年10月
261	環境創造局	みどりアップ推進課	地域緑のまちづくり事業	地域の方々と横浜市が協力して地域にふさわしい緑を創出する事業	4	東京都市大学	平成24年2月
262	環境創造局	みどりアップ推進課	よこはま森の楽校	市内大学と連携し、市民が森に関わるきっかけとなる自然体験や環境学習等を実施。また、市内で成果報告会を開催。	4	東京都市大学、フェリス学院大学、東洋英和女学院大学	平成23年
263	環境創造局	政策課	横浜みどりアップ計画市民推進会議	「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、施策・事業の市民への情報提供、評価及び意見・提案等を市民参加により行うための「横浜みどりアップ計画市民推進会議」の委員として委嘱	6	関東学院大学	平成21年4月
264	環境創造局	政策課	横浜市環境創造審議会	横浜市の環境の保全及び創造に関する事項について調査審議する「横浜市環境審議会」の委員として委嘱	6	関東学院大学、横浜国立大学、東京都市大学	平成19年4月
265	環境創造局	政策課	平成26年度横浜環境活動賞表彰候補者の募集及び推薦について	平成26年度横浜環境活動賞表彰候補者について、学内団体・サークルの募集及び推薦	7	パートナーシップ全大学	平成26年
266	環境創造局	南部農政事務所	戸塚区役所の屋上農園について	戸塚区役所の屋上農園で木原生物学研究所に植物の栽培をお願いしている。	4	横浜市立大学(木原)	平成26年
267	資源循環局	金沢事務所	関東学院大学新入生オリエンテーションでの3R夢プラン啓発	関東学院大学新入生オリエンテーションの中で、午前・午後各15分間、およそ500名を対象にパワーポイントを使用し、3R夢プランについての説明を行った。	3	関東学院大学	平成25年4月
268	資源循環局	金沢事務所	横浜市立大学新入生オリエンテーションでの3R夢プラン啓発	横浜市立大学新入生オリエンテーションの中で、午前中に10分間を2回、およそ1200名を対象にパワーポイントを使用し、3R夢プランについての説明を行った。今年度から、当事務所と打ち合わせを行い、資料の作成・当日の説明を環境ボランティアの学生によって行った。	3	横浜市立大学	平成22年4月
269	資源循環局	金沢事務所	関東学院大学ラグビー部金沢文庫合宿所別説明会	関東学院大学ラグビー部金沢文庫合宿所において、ごみの分別パネル・リーフレットを使用し、主にプラスチック容器包装について説明を行った。	3	関東学院大学	平成25年4月
270	資源循環局	金沢事務所	横浜市立大学環境月間イベント	横浜市立大学環境ボランティアステップアップと協働し、2日間昼休みに食堂棟脇に3R夢ブースを設置し、3R夢のルーレットクイズや展示パネルを使用し、3R夢プランのアンケート調査や環境に係るアンケート調査などの啓発を行った。	3	横浜市立大学	平成21年6月
271	資源循環局	金沢事務所	海の公園海水浴場海開きイベント「ビーチクリーン」	(財団法人)横浜市緑の協会主催。金沢事務所はクリーンアップ活動・回収したごみの分別啓発で参加し、環境ボランティアステップアップから学生20名が参加してクリーンアップ活動を行った。	4	横浜市立大学	平成15年7月
272	資源循環局	金沢事務所	浜大祭	横浜市立大学の学園祭である浜大祭において、3R夢ブースを設置し、環境ボランティアステップアップと協働して、3R夢のルーレットクイズやごみの分別パネル・食品ロスパネルの展示、食品ロスに関するアンケート調査を行い、3R夢プランの啓発活動を行った。	3	横浜市立大学	平成21年10月
273	資源循環局	金沢事務所	関東学院大学金沢八景キャンパス別三角POP設置啓発	関東学院大学金沢八景キャンパス学生食堂に分別啓発三角POPを設置して、学生に対しごみの分別への協力と分別への感心を高めてもらっている。	3	関東学院大学	平成26年3月
274	資源循環局	公益財団法人横浜市資源循環公社	3R・地球温暖化対策推進事業(「環境ツアー」の開催)	各大学で環境活動を行う団体(エコキャン活動)同士の情報共有・ネットワーク作りの場として、企画段階から協働して環境ツアーを開催した。	4	明治学院大学、フェリス学院大学、横浜国立大学	平成24年2月

26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
275	資源循環局	公益財団法人横浜市資源循環公社	公益財団法人横浜市資源循環公社評議員会	公益財団法人横浜市資源循環公社評議員会	6	フェリス学院大学	平成24年4月
276	建築局	建築環境課	横浜市建築物環境配慮評価認証委員会	委員として委嘱	6	慶應義塾大学、東京都市大学、東海大学、明治大学	平成18年
277	建築局	営繕企画課	横浜市公共建築物耐震工法検討委員会	委員として委嘱	6	横浜国立大学、東京工業大学、関東学院大学、東京大学、芝浦工業大学	平成9年7月
278	建築局	営繕企画課	建築局入札参加資格審査・指名業者選定委員会	建築に係る設計を委託する業者選定において、公募型でプロポーザルを行う場合、評価検討会の委員として依頼	6	横浜国立大学、横浜市立大学、首都大学東京、東洋大学、芝浦工業大学	平成5年8月
279	建築局	営繕企画課	木材利用促進セミナー 木材利用促進研修会	セミナー講師として依頼 研修会講師として依頼	2	関東学院大学、東海大学、東京大学	平成26年9月
280	建築局	営繕企画課	建築セミナー	建築セミナー講師として依頼	2	慶應義塾大学	平成4年10月
281	都市整備局	企画課	横浜市土地利用審査会	横浜市土地利用審査会委員に任命	6	横浜国立大学大学院	昭和50年3月
282	都市整備局	企画課	横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会	横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会委員に任命	6	横浜国立大学大学院、横浜市立大学	平成26年3月
283	都市整備局	企画課	横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会	横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会委員に任命	6	東京藝術大学、千葉大学大学院、早稲田大学、政策研究大学院大学、東洋大学	平成26年3月
284	都市整備局	都市デザイン室	環境都市デザインスタジオ	「相鉄いずみ野線沿線における郊外の地域環境デザイン」をテーマに、大学、都市づくりの専門家、行政等が連携・協働して具体的な課題に取り組む。	1	横浜国立大学	平成26年11月
285	都市整備局	横浜高速鉄道(株)	クリスマスイルミネーション「Sweet Memory in アメリカ山公園」	イルミネーション点灯式において、フェリス学院大学音楽学部演奏学科声楽専攻「フェリスフラウエンコーア」によるクリスマスキャロルの合唱を実施	4	フェリス学院大学	平成24年12月
286	道路局	橋梁課	国立大学法人横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院と横浜市道路局との横浜市道路橋及びトンネルにおける保全更新技術に関する連携協力協定	・橋梁等の維持管理、補修、更新等の技術に関する検討及び情報の共有 ・情報共有及び研究を通じた相互の人材育成	1	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院	平成26年12月
287	港湾局	企画調整課	横浜市港湾審議会	横浜市港湾審議会委員を依頼	6	横浜国立大学 東京海洋大学 東海大学 日本大学	昭和39年
288	港湾局	資産活用課	横浜市埋立事業用地処分等事業者選定等委員会	埋立事業用地の各地区について、ふさわしい開発事業者を選定するための付属機関として委員会を設置し、その委員を依頼した。	6	放送大学神奈川学習センター、日本大学理工学部、横浜市立大学、工学院大学	平成26年2月
289	港湾局	山下ふ頭再開発調整課	横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会	横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会委員を依頼	6	東京都市大、横浜国立大学	平成26年
290	消防局	青葉消防署	青葉区自衛消防隊消防操法技術訓練会	訓練会の屋内消火栓操法の部に出場してもらうことで、消火活動の習熟を目指した。	4	日本体育大学	平成26年9月
291	消防局	予防課	地域特性を考慮した効果的な放火火災防止対策と支援システムの研究開発	定量的・客観的な判断基準に基づいた地域の放火火災危険度を考慮し、地域コミュニティの力を活かした放火火災防止対策支援システムを構築する。	1	横浜国立大学、東京大学	平成24年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
292	消防局	管理・研究課	消防資機材の開発・改良及び消防活動支援に関する共同研究契約	消防隊員の疲労度判定方法の研究:消防隊員の献身的かつ過剰な活動の結果、自らの健康状態にまで気が回らず、過度なヒートストレスに陥る事例が報告されている。未然防止の観点からは、リアルタイムで自らの状態を把握する必要がある。そこで消防活動中の身体状況を、自らの生理的情報と災害現場等の環境情報及び隊員が感じる疲労感を組み合わせた疲労度を指標とした確認手法についての研究を共同で行う。	1	横浜国立大学	平成21年5月
293	消防局	青葉消防署	青葉区防火ポスター	区内小学校から募集した防火ポスターから優秀作品を選定してもらい、青葉区防火ポスターを制作した。	6	横浜美術大学	平成26年8月
294	消防局	青葉消防署	日本体育大学応急手当普及員講習	学生に応急手当普及員の資格取得講習を実施し、地域及び後輩指導のための資格取得を進めた。	5	日本体育大学	平成26年8月
295	消防局	青葉消防署	日本体育大学と地域の総合訓練	学生、地域住民、区役所、警察と合同により、避難訓練、消防ヘリ緊急離着陸訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練、応急手当講習会を実施した。	4	日本体育大学	平成26年10月
296	消防局	青葉消防署	インターンシップの受け入れ	希望学生が消防署の業務を体験することによって、見聞を広め、職業意識の向上や消防行政への理解を目指した。	5	日本体育大学	平成26年12月
297	消防局	青葉消防署	春の火災予防フェア	商業施設において、チアリーダー部によりチアリーディングで火災予防の広報を実施した。	4	日本体育大学	平成27年2月
298	水道局	経営企画課 浄水課	水源林間伐バスツアー	道志水源林の間伐作業や水道事業についてのワークショップを通して、水道についての知識を深めてもらうため実施	4	関東学院大学、東京都市大学、フェリス学院大学、横浜国立大学、横浜市立大学	平成25年8月
299	水道局	磯子・金沢地域 サービスセンター	小雀浄水場視察	環境問題に取り組む学生と協力し、小学校4年生を対象に行っている出前水教室の講師役を務めてもらうため、事前に横浜市の水道についての理解を深めてもらうことを目的として実施。	4	関東学院大学	平成24年12月
300	水道局	磯子・金沢地域 サービスセンター	第2回 寺子屋塾 西大道	地域の活動に積極的に参加している環境ボランティアサークルの学生と協力し、小学校1年生から6年生までの児童を対象に開催された町内会の夏休みのイベントの中で、学生が講師役を務め、児童に水の大切さを伝えるため出前水教室を実施。	4	横浜市立大学	平成26年8月
301	水道局	磯子・金沢地域 サービスセンター	関東学院六浦小学校 出前水教室	市民に水道の理解を深めてもらうことを目的として、小学校4年生を対象に行っている出前水教室の講師役を、環境問題に取り組む日々研究している学生に務めてもらう実施。	4	関東学院大学	平成24年12月
302	水道局	磯子・金沢地域 サービスセンター	西谷浄水場視察	これまで活動してきた2校の学生と、共同で新たな取組みが出来ないか、今後の活動に向けた意見交換や横浜の水道についてのより深い知識、理解を得てもらうために実施。	4	関東学院大学、横浜市立大学	関東学院大学 平成24年12月 横浜市立大学 平成26年8月
303	水道局	人材開発課	技術者養成実技研修 (土質コース:基礎Ⅰ)	この研修は、仮設(土留)構造物や構造物等を設置するにあたり、土の構成や動きを学習し、実際に土質試験等を行うことにより、その値等が土留計算や構造計算にどのように反映されるかを学習することで、土木技術者として必要な土質工学に関する基礎知識を習得することを目的として行なうものです。	2	関東学院大学	平成24年9月
304	交通局	営業・観光企画課	グリーンライン沿線会議	沿線の町内会、商店街、集客施設、区役所と連携し、年6回会議を開催し沿線の活性化と地下鉄の利用促進に取り組んでいる。会議を通じて、大学のイベントのPR強化やブース出展を実施。	4	慶應義塾大学	平成19年10月
305	交通局	営業・観光企画課	沿線協働事業	沿線情報誌に学生が企画したコーナーを設けたり、イベントを協同で開催するなど、沿線のにぎわい創出と市営交通の利用促進に共に取り組んでいる。	4	東京都市大学	平成25年7月
306	病院経営局	計画推進担当	横浜市立病院経営評価委員会	委員の委嘱	6	慶應義塾大学	平成25年5月
307	病院経営局	計画推進担当	横浜市立大学・市立病院連携会議	横浜市立病院に関する連携・協力について協議・検討し、課題解決を図ることで本市の医療提供体制に貢献することを目的に連携会議を設置し、平成26年度は2回開催した。	4	横浜市立大学	平成25年12月
308	病院経営局	再整備担当	横浜市立市民病院再整備基本設計事業者評価委員会	委員の委嘱	6	関東学院大学	平成26年9月

26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
309	病院経営局	総務課	横浜臨床研究ネットワーク	連携病院間で協定書を締結し、治験等を共同で実施するためのインフラ整備(病院間で異なる業務手順書の統一化等)の取組を推進し、治験等の誘致を行いました。	1	横浜市立大学	平成26年10月
310	教育委員会事務局	金沢図書館	はまっ子読書の日記念事業・金沢区読書活動推進事業「特別おはなし会と絵本の展示～いろいろな国のことばでおはなし会」	外国籍および外国につながる方にスペイン語・韓国朝鮮語・中国語・ロシア語で絵本の読み聞かせを担当してもらい、関東学院大学と横浜市立大学の学生たちに日本語版の読み手となってもらった。	4	関東学院大学、横浜市立大学	平成22年11月
311	教育委員会事務局	金沢図書館	企画展示「社史・団体史から紐解く産業の歴史—横浜市立大学 学術情報センターコレクション資料から—」	横浜市立大学学術情報センター所蔵の会社史・団体資料から、横浜発祥の鉄道・近代水道・日刊新聞・ビール産業の歴史を知る資料を展示、紹介。	4	横浜市立大学	平成25年11月
312	教育委員会事務局	金沢図書館	企画展示『関東学院創立130周年記念展～キリスト教に基づく建学の精神』	関東学院大学図書館所蔵の世界の聖書の他、大学の社会貢献活動紹介パネル等の展示。	4	関東学院大学	平成25年11月
313	教育委員会事務局	金沢図書館	金沢図書館講演会「目で聴き、耳で見る『シェイクスピア作品入門』～ゼロの音楽的魅力を味わう～」	シェイクスピア英語劇の演出家である大学職員によるシェイクスピアの作品についての講演。	4	関東学院大学	平成27年3月
314	教育委員会事務局	教職員育成課	横浜市大学連携・協働協議会	教員の養成及び資質・能力の向上に関する方策等を協議し、連携・協働を円滑かつ効果的に推進することを目的とした協議会。	4	神奈川大学、鶴見大学、明治学院大学、鎌倉女子大学、桐蔭横浜大学、横浜国立大学、関東学院大学、東京工業大学、横浜市立大学、慶應義塾大学、東京都立大学、横浜創英大学、國學院大学、東洋英和女学院大学、横浜美術大学、星槎大学、日本体育大学、横浜商科大学、玉川大学、フェリス学院大学	平成26年9月
315	教育委員会事務局	教職員育成課	よこはま教育実践ボランティア	横浜市の教員を目指す連携大学(横浜市教育委員会と大学等との連携・協働に関する協定を締結した大学)の学生に、教員の養成段階において学校現場で経験を積み、教員として必要な実践力を身に付ける機会を提供する。	4	神奈川大学、鶴見大学、明治学院大学、鎌倉女子大学、桐蔭横浜大学、横浜国立大学、関東学院大学、東京工業大学、横浜市立大学、慶應義塾大学、東京都立大学、横浜創英大学、國學院大学、東洋英和女学院大学、横浜美術大学、星槎大学、日本体育大学、横浜商科大学、玉川大学、フェリス学院大学	平成26年10月
316	教育委員会事務局	教職員育成課	教職実践演習	大学に指導主事を派遣し、様々な講義をすることにより、学生が教員になる上で、自己にとって何が課題であるのかを自覚したり、必要に応じて不足している知識や技能等を補えるなど、教職生活を円滑にスタートできるようにする。	2	横浜市立大学、関東学院大学	平成25年10月
317	教育委員会事務局	教職員育成課	横浜市教職員の養成・育成に関する共同研究事業	グローバルなものの見方、考え方を身に付ける教員研修の在り方に関する調査・研究を実施。	1	横浜国立大学	平成26年4月
318	教育委員会事務局	港北図書館	地域情報コーナーの運営	区内開催の市民講座・各種事業などの情報資料提供などの協力	4	慶應義塾大学	平成26年11月
319	教育委員会事務局	港北図書館	地域情報コーナーの運営	区内開催の市民講座・各種事業などの情報資料提供などの協力	4	慶應義塾大学	平成26年11月
320	教育委員会事務局	港北図書館	地域情報コーナーの運営	区内開催の市民講座・各種事業などの情報資料提供などの協力	4	慶應義塾大学	平成26年11月
321	教育委員会事務局	指導企画課	実技等指導補助者派遣事業	日本体育大学と連携し、授業及びクラブ活動等の実技等指導補助を希望する小・中学校に学生を派遣し、授業及びクラブ活動等の活性化を図る。	4	日本体育大学	平成17年5月
322	教育委員会事務局	指導企画課	理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー)養成拠点構築事業	神奈川県内の小中学校教員の理数教育における指導力の向上に資するために、地域の理数教育の核となる理数系教員(CO・サイエンス・ティーチャー: CST)を養成する。具体的には、横浜国立大学が各教育委員会から推薦された現職教員に対し、CST養成のための研修・実習を行う。	4	横浜国立大学	平成21年
323	教育委員会事務局	指導主事室	横浜市教育課程研究協議会	外部委員の委嘱	6	横浜国立大学、筑波大学、文教大学、東京藝術大学、日本体育大学、文京学院大学、昭和女子大学、玉川大学、上智大学、お茶の水女子大学	昭和26年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学】

【内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学	事業開始年月
324	教育委員会事務局	調査資料課	第26回ヨコハマライブラリーカフェ「侘びの知的理解」	市民対象の講座(ヨコハマライブラリーカフェ)において講師を依頼した。	2	東洋英和女学院大学	平成26年7月
325	教育委員会事務局	調査資料課	第29回ヨコハマライブラリーカフェ「きちんと知りたい! 遺伝子組換え作物」	市民対象の講座(ヨコハマライブラリーカフェ)において講師を依頼した。	2	横浜市立大学	平成26年9月
326	教育委員会事務局	調査資料課	第30回ヨコハマライブラリーカフェ「口の中の再生医療」	市民対象の講座(ヨコハマライブラリーカフェ)において講師を依頼した。	2	鶴見大学	平成26年11月
327	教育委員会事務局	調査資料課	第32回ヨコハマライブラリーカフェ「百人一首あれこれ 一撰者・成立・古写本一」	市民対象の講座(ヨコハマライブラリーカフェ)において講師を依頼した。	2	鶴見大学	平成26年12月
328	教育委員会事務局	鶴見図書館	つるたん・つるぼんおはなし会	学生ボランティアに図書館などで絵本の読み聞かせしてもらった。	4	鶴見大学	平成26年8月
329	教育委員会事務局	戸塚図書館	大学の専門分野の専門書の寄贈	大学の専門分野の専門書の内、当館が希望したタイトルを書架1棚分を寄贈していただく。大学から寄贈された旨を寄贈書に貼付して顕彰する。	4	明治学院大学	平成25年11月
330	教育委員会事務局	戸塚図書館	地域資料寄贈等による蔵書再構築	紀要、大学史、付属研究所刊行物等の受贈と課題図書等の情報提供による蔵書の再構築	4	明治学院大学	平成24年
331	教育委員会事務局	山内図書館	青葉区6大学連携事業 山内ライブラリーカレッジ 「自分史を書く」	青葉区内の大学と青葉区行政区推進課との連携。一般市民に向け開催。	2	桐蔭横浜大学	平成26年10月
332	教育委員会事務局	山内図書館	青葉区6大学連携事業 山内ライブラリーカレッジ 「ロココの世紀の哲学者たち」	青葉区内の大学と青葉区行政区推進課との連携。一般市民に向け開催。	2	カリタス女子短期大学	平成26年10月
333	教育委員会事務局	中央図書館調査資料課	各大学からの資料提供依頼	大学紹介資料及び紀要等大学刊行物の提供依頼。	4	パートナーシップ全大学	平成26年
334	教育委員会事務局	中央図書館企画運営課	横浜市山内図書館指定管理者運営評価委員会委員	山内図書館指定管理者の管理業務評価を第三者評価により行うにあたり設置した「横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会」の委員を委嘱	6	横浜市立大学	平成22年
335	教育委員会事務局	中央図書館企画運営課	図書館視察の受入	図書館情報学、生涯学習、建築学等を専攻する学生及び引率教員による図書館視察を受入れ、説明及び案内を行う	5	鶴見大学、神奈川大学	平成6年
336	選挙管理委員会事務局	選挙課	統一地方選挙にかかる大学生向け啓発について	【選挙管理委員会バナーの大学ホームページへの掲載】 在学生への選挙啓発の一環として、大学ホームページへの統一地方選挙の選挙管理委員会特設ホームページへのリンク。バナーの掲載先については、可能な範囲で在学生の利用が高い大学ポータルサイトや在学生ページ等への掲載を依頼。(サイズは60×120ピクセル、10KB程度)	7	神奈川大学、横浜薬科大学、横浜市立大学、横浜国立大学、横浜創英大学、SBI大学院大学	平成27年3月26日(木)から4月12日(日)投票日まで
337	選挙管理委員会事務局	選挙課	統一地方選挙にかかる大学生向け啓発について	掲示板や建物内でのポスターの掲出を依頼。	7	パートナーシップ全大学	平成27年3月26日(木)から4月12日(日)投票日まで
338	選挙管理委員会事務局	選挙課	統一地方選挙にかかる大学生向け啓発について	統一地方選挙啓発用懸垂幕、横断幕、看板の掲出を依頼。	7	横浜商科大学、神奈川大学、横浜市立大学、慶応義塾大学、東京都市大学	平成27年3月19日(木)から4月12日(日)投票日まで
339	議会局	総務課	横浜市会ポスター掲出	学内に市会定例会(第1回～4回)のポスターを掲示することを依頼。	4	パートナーシップ全大学	平成26年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
1	鶴見区	地域振興課	鶴見区こども青少年元気支援事業 ※横浜市寄り添い型学習等支援事業	ボランティアスタッフとして、利用者である小・中学生の生活・学習支援を行う。	7	東海大学	平成25年1月
2	南区	福祉保健課	「横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会」及び「横浜市南区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会」	「横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会」及び「横浜市南区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会」の委員への就任	6	神奈川県立保健福祉大学	平成26年12月
3	金沢区	福祉保健課	看護学生等実習	看護学生等の実習受入	5	神奈川県立保健福祉大学 神奈川工科大学 相模女子大学	不明
4	金沢区	福祉保健課	看護学生等実習	看護学生等の実習受入	5	神奈川県立保健福祉大学 神奈川工科大学 相模女子大学	不明
5	栄区	区政推進課	本郷台駅周辺地区まちづくり構想策定	本郷台駅周辺地区まちづくり懇談会の委員として参加	7	工学院大学 日本大学	平成26年8月
6	泉区	福祉保健課	泉区地域福祉保健計画推進事業	地域福祉保健計画を推進するために開催している泉区地域福祉保健推進協議会の委員として参画してもらっている。	4	田園調布学園大学	平成22年4月
7	泉区	福祉保健課	泉区地域福祉保健計画推進事業	活動発表会を開催した際、発表事例へのコメントと講演を依頼した。	2	東洋大学	平成27年2月
8	泉区	福祉保健課	地域ケアプラザ運営事業	地域ケアプラザの次期指定管理者を選定するにあたり、選定委員として就任してもらっている。	4	田園調布学園大学	平成26年12月
9	泉区	福祉保健課	福祉保健活動拠点運営事業	福祉保健活動拠点の次期指定管理者を選定するにあたり、選定委員として就任してもらっている。	4	田園調布学園大学	平成27年3月
10	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	みなとみらい2050プロジェクト	横浜市みなとみらい21地区スマートなまちづくり審議会委員として、みなとみらい21地区における情報通信技術を活用したエネルギー対策や、環境に配慮したまちづくりに関することについて、審議していただいた。	6	早稲田大学	平成25年6月
11	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	横浜ブルーカーボン事業	・臨海部における地球温暖化対策を検討する「横浜ブルーカーボン検討委員会」委員として事業に対するアドバイス等を受けた。	6	東京海洋大学	平成23年4月
12	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	横浜ブルーカーボン事業	・臨海部における地球温暖化対策を検討する「横浜ブルーカーボン検討委員会」委員として事業に対するアドバイス等を受けた。	6	東京海洋大学	平成23年4月
13	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進課	金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業	・企業の電力の見える化をすすめるエネルギーマネジメント事業のシステム管理者募集、審査基準に対するアドバイス等を受けた。	3	東京海洋大学	平成26年4月
14	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	横浜市環境未来都市推進会議	横浜市環境未来都市推進会議の委員として、本市の各区局の所管する取組・プロジェクトの推進や新規プロジェクトの立ち上げ等についてのアドバイスをいただいた。	6	千葉大学	平成23年9月
15	温暖化対策統括本部	環境未来都市推進課	横浜市環境未来都市推進会議	横浜市環境未来都市推進会議の委員として、本市の各区局の所管する取組・プロジェクトの推進や新規プロジェクトの立ち上げ等についてのアドバイスをいただいた。	6	東京大学	平成23年9月
16	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	筋力余裕度評価機器(筋力余裕度計)の実用化研究	筋力余裕度と年齢との相関関係を調査することを目的とした研究活動。健康体づくりのイベントにて、筋力余裕度計を用いた客観的な下肢筋力測定サービスを市民向けに無料で提供	1	東京大学	平成25年11月
17	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	今後に備える福祉フェア	神奈川工科大学創造工学部ロボット・メカトロニクス学科で研究している福祉介助ロボットやリハビリ器具などを展示。また平成25年度は会場設営を学生に協力してもらい、イベント当日は骨密度測定・血管年齢測定の補助協力	4	神奈川工科大学	平成26年3月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
18	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会	体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科による大会ボランティア	4	東海大学	平成25年5月
19	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	フィットネスヨコハマ	イベント運営のボランティア派遣	4	神奈川工科大学	平成23年10月
20	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ	イベント運営のボランティア派遣	4	神奈川工科大学	平成23年10月
21	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	ヨコハマ・ワールド・ウォーク	イベント運営のボランティア派遣	4	神奈川工科大学	平成23年10月
22	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル	イベント運営のボランティア派遣	4	神奈川工科大学	平成23年10月
23	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	よこはまシティウォーク	イベント運営のボランティア派遣	4	神奈川工科大学	平成23年10月
24	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	横浜ジュニアスポーツクラブアシエイション、ジュニア競技力向上・スポーツ医学研修	メンタルトレーニング講座	2	東海大学	平成26年12月
25	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	ヨコハマ・ワールド・ウォーク	イベント運営のボランティア派遣	4	日本大学	平成25年12月
26	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	よこはまシティウォーク	イベント運営のボランティア派遣	4	日本大学	平成25年12月
27	市民局	公益財団法人横浜市体育協会 ※所管課:スポーツ振興課	東海大学スポーツ医学研究所との業務提携	東海大学から推荐された委嘱科学員3名(平成23年4月から平成24年3月までの1年間は4名)が、スポーツ医学センターの職員と協力して下記の提携業務を実施(1)横浜市健康づくりサポートシステムの構築に関すること(2)横浜市民へのスポーツ医学関連情報の提供に関すること(3)スポーツプログラムサービスの測定・データ分析・結果アドバイス等に関すること(4)スポーツ医学関連の共同研究に関すること	1	東海大学	平成23年4月
28	市民局	広報課	広報・報道マインド研修	広報マインドの醸成を目的として研修において、自治体広報の最近事情について講演を依頼	2	東海大学	平成26年7月
29	市民局	市民活動支援課	市民協働等推進事業	「つながりのまちづくりフォーラム2015」開催に伴う登壇の依頼	2	産業能率大学	平成25年
30	市民局	市民活動支援課	市民協働等推進事業	横浜市市民協働推進委員会委員へ委嘱	6	産業能率大学 恵泉女学園大学	平成25年4月
31	市民局	市民活動支援課	市民活動推進事業	横浜市市民協働推進委員会市民活動運営支援事業部会専門委員へ委嘱	6	法政大学	平成25年4月
32	市民局	男女共同参画課	横浜市男女共同参画審議会部会 第4次横浜市男女共同参画行動計画起草準備委員会	第4次横浜市男女共同参画行動計画起草準備委員会委員	6	首都大学東京、東京女子大学、日本女子大学	平成26年
33	文化観光局	企画課	横浜市インターンシップ	インターンシップの受入	5	早稲田大学	2014年8月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
34	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 ※所管課:文化振興課	杉田劇場夏祭り	舞踊科の学生にインターン生として、現場の事業実習を行うことで、単位取得。杉田劇場夏祭りの準備、運営、当日パフォーマンスにも出演。	4	日本女子体育大学	平成26年8月
35	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール ※所管課:文化振興課	昭和音楽大学連携公演事業「ヘンデル「メサイア」(横浜みなとみらいホール)	昭和音楽大学演奏室との協働。若々しい演奏家の奏でるクリスマス前の時期に相応しい作品を市民に紹介する。	4	昭和音楽大学	H26.12
36	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール ※所管課:文化振興課	昭和音楽大学 アートマネージメントインターンシップ	アートマネージメント専攻学生に対してコンサートホールの事業企画、実施の実体験の機会を提供し、音楽文化振興に貢献する人材の育成を支援する。	5	昭和音楽大学	通年
37	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール ※所管課:文化振興課	オルガン科授業の実施	パイプオルガン専攻科を有する音楽大学と連携し、横浜みなとみらいホール大ホール設置のパイプオルガンを用いたオルガン科授業の機会を提供。大規模なパイプオルガンによる実演奏による授業を通じ、オルガニストの研鑽を支援する。	5	東海大学	通年
38	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール ※所管課:文化振興課	オルガン科授業の実施	パイプオルガン専攻科を有する音楽大学と連携し、横浜みなとみらいホール大ホール設置のパイプオルガンを用いたオルガン科授業の機会を提供。大規模なパイプオルガンによる実演奏による授業を通じ、オルガニストの研鑽を支援する。	5	桜美林大学	通年
39	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール ※所管課:文化振興課	オルガン科授業の実施	パイプオルガン専攻科を有する音楽大学と連携し、横浜みなとみらいホール大ホール設置のパイプオルガンを用いたオルガン科授業の機会を提供。大規模なパイプオルガンによる実演奏による授業を通じ、オルガニストの研鑽を支援する。	5	洗足学園音楽大学	通年
40	文化観光局	創造都市推進課	東アジア文化都市2014横浜交流事業	横浜市とともに、2014年東アジア文化都市に選定された、中国泉州市、韓国光州広域市で開催された以下の3都市交流事業に学生5名からなる公演団を派遣。公演を実施した。 ・横浜文化ウィークin泉州(8/29~9/1の間で2回公演)	4	洗足学園音楽大学	平成26年8月
41	文化観光局	創造都市推進課	スマートイルミネーション事業	スマートイルミネーション横浜2014のプログラムに出展	4	東京工芸大学	平成24年4月
42	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜にぎわい座 ※所管課:文化振興課	神奈川県立図書館開館60周年記念イベント「笑う門には福来る」	横浜にぎわい座と神奈川県立図書館の連携事業における講師	2	東京家政大学	平成26年11月
43	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜にぎわい座 ※所管課:文化振興課	東アジア文化都市2014横浜「三国三様日中韓の伝統人形劇」	横浜にぎわい座制作事業における解説・コーディネーター	4	立教大学	平成26年10月
44	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜市民ギャラリーあざみ野 ※所管課:文化振興課	横浜市民ギャラリーあざみ野の企画展の紹介映像作成プロジェクト	城西国際大学メディア学部の学生が企画展紹介映像を授業の一環として制作し、これをHP公開などで活用。	4	城西国際大学	平成23
45	文化観光局	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜美術館 ※所管課:文化振興課	城西国際大学と連携した展覧会ウェブサイト構築と映像制作	・ウェブサイト制作:木版画展、コレクション展第1期 ・映像制作:コレクション展第2期、若手作家支援	4	城西国際大学	平成19年
46	文化観光局	創造都市推進課	横浜市創造界隈形成推進委員会	横浜市創造界隈形成推進委員会及び分科会の委員に任命	6	首都大学東京/女子美術大学/工学院大学/尚美学園大学	平成23年9月
47	経済局	(公財)横浜市消費者協会	(公財)横浜市消費者協会評議員会	(公財)横浜市消費者協会評議員の委嘱	6	名古屋経済大学	平成24年11月
48	経済局	(公財)横浜市消費者協会	消費者団体等連携支援事業	消費生活教室の講師	2	東京経済大学	平成26年7月
49	経済局	工業技術支援センター	デザイン産学連携プログラム	市内中小企業が提示した課題について、大学デザイン科等の学生がカリキュラムの中で、デザイン面から新製品・製品開発に取り組み解決方法のヒントを探り、企業に提案する取組を実施。	4	相模女子大学	平成22年4月
50	経済局	工業技術支援センター	横浜スカーフ研究会への参画	工業技術支援センターに保管されている横浜スカーフの文化的・技術的価値や、今後の活用方法について学識経験者、産業界との意見交換を行う横浜スカーフ研究会に参画。	1	京都文教大学	平成25年6月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託・補助金・共同・協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営・協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
51	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	バイオ関連産業新規参入支援事業	横浜市内中小製造企業等のバイオ関連産業への新規参入に資するセミナーにおいて、バイオ医薬品に関する講演を行った。	2	近畿大学	平成26年4月
52	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	バイオベンチャーアライアンス	バイオベンチャーアライアンス主催の「10年後の生命科学産業の姿を考える」セミナーにおいて、再生医療と健康産業に関する講演を行った。	2	大阪大学	平成20年5月
53	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	高付加価値産業における海外販路拡大支援事業	神奈川県内創業関連ベンチャー企業の海外販路拡大に資するセミナーにおいて、医薬品を創出することに関する講演を行った。	2	東北大学	平成26年6月
54	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	横浜バイオ医薬品研究開発センター事業	文部科学省の革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業に共同提案	1	聖マリアンナ医科大学	平成26年6月
55	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	横浜プロジェクト等推進事業	国際戦略総合特区に関係して、個別化、予防医療時代に対応した革新的な医薬品、医療機器の開発と健康産業の創出を目指して、産学連携推進を支援した	1	北里大学、東海大学、東京女子医大	平成25年4月
56	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	海外販路開拓事業	県内中小企業の海外営業担当者を対象に、海外での販路拡大に資する研修会などを開催する。県内中小企業が海外で販路を拡大するために必要な情報を提供し、海外営業担当者のスキルアップを図る。 (H26: 神奈川県受託事業「高付加価値産業における海外販路拡大支援事業」)	2	東北大学	平成26年6月
57	経済局	成長産業振興課 ((公財)木原記念横浜生命科学振興財団)	医工連携プロジェクト支援事業	医療現場のニーズ(臨床ニーズ)をもとにした新たな医療機器等の研究・開発を促進する。医師等に対して、医療機器のニーズや研究内容等のヒアリングを行い、実現可能性の検討を行ったうえで、実現可能性が高いと判断されたものについては、臨床現場や市内中小企業と調整を行い企画・開発の支援を行う。	2	京都大学	平成26年4月
58	子ども青少年局	企画調整課	横浜市児童福祉審議会	児童福祉法に基づく、調査・審議をいただく附属機関。 ・里親等への委託、児童養護施設等の施設への入所等の措置をとる場合、及びこれらの措置を解除、停止、変更する場合、児童やその保護者の意向と一致しないときの意見(児童福祉法第二十七条第六項) ・被措置児童等虐待への市の措置に係る報告への意見(児童福祉法第三十三条の十五) ・児童福祉施設の設備又は運営が条例で定める基準に達せず、かつ児童福祉に著しく有害であると認められるときの意見(児童福祉法第四十六条第四項) ・無認可児童福祉施設に対する事業の停止又は施設の閉鎖を命ずるときの意見(児童福祉法第五十九条第五項)等	6	神奈川県立保健福祉大学 東京家政大学 和泉短期大学	昭和31年11月
59	子ども青少年局	企画調整課	横浜市子ども・子育て会議	子ども・子育て支援法第77条に基づき設置する附属機関。 ・子ども・子育て支援法及び次世代育成支援対策推進法に基づく市町村計画としての「横浜市子ども・子育て支援事業計画」(平成27～31年度)の進捗管理 ・特定教育・保育施設(認定こども園、幼稚園、保育所)及び特定地域型保育事業(小規模保育等)の利用定員の設定に関する審議 ・幼保連携型認定こども園の設置認可等に関する審議 ・その他子ども等に関し市長が必要と認める事項の審議	6	惠泉女学圏大学大学院 千葉敬愛短期大学 東京家政大学	平成25年5月
60	子ども青少年局	子育て支援課	横浜版接続期カリキュラム実践事例集作成委員会	幼児教育と小学校教育との円滑な接続と双方の教育の充実を図ることを目的に、幼児教育研究事例集を作成するための委員会の委員に任命。	6	文教大学	平成7年
61	子ども青少年局	子育て支援課	幼児教育推進協議会	幼児教育と小学校以降の教育の相互充実と連携推進を図るための協議会の委員に任命。	6	白梅学園大学	昭和58年
62	子ども青少年局	青少年相談センター	ユースポーター訪問事業	心理学及び社会福祉学等を専攻する大学生等をユースポーターとして登録し、ひきこもり状態にある若者に家庭訪問等を行うことにより、社会参加に向けた支援を行う「ユースポーター訪問事業」のサポーター募集への協力。	4	首都大学東京、県立保健福祉大学	平成19年4月
63	子ども青少年局	青少年相談センター	家族療法事業	青少年相談センターで実施している家族療法事業についての専門的見地からの知識・技術に関する講習における講師	2	東京学芸大学	平成22年4月
64	子ども青少年局	青少年相談センター	ケースカンファレンス	青少年相談センターで継続的に支援している利用者への支援内容についての検討会における助言・指導	2	首都大学東京	平成4年4月
65	子ども青少年局	青少年相談センター	若者相談支援スキルアップ研修	子ども・若者支援に携わる人材及び団体を育成し、横浜市全体の支援者のスキルアップを図ることを目的とした研修会の講師	2	・首都大学東京 ・東京学芸大学 ・田園調布学園大学 ・立教女学院短期大学	平成26年9月

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託・補助金・共同・協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営・協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
66	こども青少年局	青少年相談センター	職員技術研修	青少年相談センターで相談支援業務に従事している職員の専門的資質の向上を図るための研修会の講師	2	大正大学	平成27年3月
67	健康福祉局	医療政策課	医療政策有識者会議	本市の医療政策全般的な事項について、専門的な立場から助言をいただく。	4	聖マリアンナ医科大学	平成23年7月
68	健康福祉局	医療政策課	横浜市立病院・地域中核病院等連携推進協議会	本市の医療政策の中心的役割を果たしている市大附属2病院・地域中核病院の各病院長との意見交換を行い、課題検討等を行う。	4	聖マリアンナ医科大学	平成17年8月
69	健康福祉局	医療政策課	救急医療検討委員会	精神疾患を合併する身体救急医療体制の構築をテーマとした救急医療検討委員会の委員を依頼した。	6	聖マリアンナ医科大学	平成25年6月
70	健康福祉局	高齢在宅支援課	日常生活圏ニーズ調査データを活用した地域診断支援システムの開発に関する共同研究	日常生活圏ニーズ調査を実施し、その調査結果や地域ごとの介護保険情報をGIS(地理情報システム)を活用して地図上に表示し、指標の地域間比較(ベンチマーク)もできる地域診断支援システムの構築に取り組む。	1	日本福祉大学	平成25年7月
71	健康福祉局	こころの健康相談センター	教育研修事業	研修講師の依頼	2	産業医科大学	平成26年11月
72	健康福祉局	障害企画課	精神保健福祉事業	横浜市精神保健福祉審議会委員に任命	6	田園調布学園大学	平成26年7月
73	健康福祉局	障害企画課	自殺対策事業	よこはま自殺対策ネットワーク協議会の委員を依頼	6	東海大学	平成19年 (協議会の実施は平成26年～)
74	健康福祉局	障害企画課	関係機関との連携・協同事業	横浜市障害者就労支援推進協議会の委員に任命	6	文京学院大学	平成18年7月
75	健康福祉局	障害企画課	関係機関との連携・協同事業	「個別相談による企業支援セミナー」における講演依頼(テーマ:企業が障害者雇用を進めるにあたって)	2	文京学院大学	平成23年12月
76	健康福祉局	障害支援課	精神障害者生活支援センター運営事業	指定管理により運営される精神障害者生活支援センターA型8か所について、指定管理者第三者選定評価委員会を開催した。	6	田園調布学園大学	平成26年6月
77	健康福祉局	福祉保健課	地域福祉保健計画区域研修	区地域福祉保健計画・区地域福祉活動計画が目指すものについて理解を深めること等を目的として各区で実施する研修の講師を依頼	2	神奈川県立保健福祉大学 静岡福祉大学	平成18年4月
78	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 保健師(助産師)1年目研修	1年目の保健師・助産師を対象とし、個別支援及び家族支援についての理解と、事例検討による個別援助技術等の習得を目的とした研修を実施	2	杏林大学	平成18年4月
79	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 保健師Ⅱ(中堅後期)研修	10～14年目の保健師を対象とし、横浜市の保健活動の現状分析を通じて、保健師活動指針に基づく公衆衛生看護活動の本質の理解と中堅期保健師に求められる役割・機能を発揮する力を育成することを目的とした研修を実施	2	東京大学	平成26年4月
80	健康福祉局	福祉保健課	健康福祉局主催 社会福祉職10年目研修	10年目の社会福祉職を対象とし、福祉保健施策の動向及び10年目の職員としての役割についての研修を実施	2	首都大学東京	平成18年4月
81	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	飼育下霊長類における他者・自己認識に関する調査について	タッチパネル機能付きモニターを用いて色覚検査や学習能力検査を行い、他者認識を行動変化・生理指標変化から探る。	1	日本大学生物資源科学部	平成26年
82	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	飼育下霊長類における色覚調査について	霊長類における色覚の進化について、遺伝子分析を行い、色覚のメカニズムについて検討をする。	1	日本大学生物資源科学部	平成26年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託、補助金、共同、協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営、協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
83	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	同上	同上	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科	平成26年
84	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	飼育下霊長類における性ホルモン調査について	霊長類における繁殖期・非繁殖期のメスの性ホルモン変化について検討をする。	1	日本大学生物資源科学部	平成26年
85	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	同上	同上	1	岡山理科大学理学部	平成26年
86	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	疥癬罹患野生動物に関する研究	野生動物に感染したヒゼンダニを岐阜大学に提供し、岐阜大学で遺伝子解析を実施	1	岐阜大学応用生物学部	平成26年
87	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 野毛山動物園	傷病野生動物の二次治療に関する連携研究		1	東京農工大学 農学部 フィールドサイエンス教育研究センター	平成26年
88	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	アカアシトウケランゲル新生児の腸内細菌叢に関する共同研究	左記事業について共同で研究した	1	京都大学	平成26年
89	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	ハウイザル(フランソワルトン・アカアシトウケランゲル)の行動の季節変化	左記事業について共同で研究した	1	日本大学	平成26年
90	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	フランソワルトンの子の体色変化	左記事業について共同で研究した	1	日本大学	平成26年
91	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	テングザル・フランソワルトンの樹皮食の季節変化について	左記事業について共同で研究した	1	日本大学	平成26年
92	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	インドゾウにおける給餌器導入における行動調査	左記事業について共同で研究した	1	日本大学	平成26年
93	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	飼育チンパンジーにおける赤ん坊の発達の变化に応じた未経産雌の社会交渉の変化	左記事業について共同で研究した	1	京都大学	平成26年
94	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	インドゾウの夜間行動観察	左記事業について共同で研究した	1	京都大学	平成26年
95	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	ツシマヤマメコの消化試験	左記事業について共同で研究した	1	日本獣医生命科学大学	平成26年
96	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	ツシマヤマメコの餌の成分分析	左記事業について共同で研究した	1	日本獣医生命科学大学	平成26年
97	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	飼育下ウンピョウに対するロープを用いた環境エンリッチメントに関する研究について	左記事業について共同で研究した	1	日本大学	平成26年
98	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	動物園概論	動物の繁殖生理、健康管理についての講義を行った	2	麻布大学	平成26年
99	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	pzoo冬のワークショップ2014 出張！スタジオpzoo イメージしてみよう！	動物園動物と合成写真の中で近づき、動物への興味、関心を深める企画	4	東京工芸大学	平成26年

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託・補助金・共同・協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営・協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
100	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会・金沢動物園	飼育動物の行動調査	飼育下における各種飼育動物の行動を観察し、日中、夜間、冬季、夏季などの行動を比較する。	1	麻布大学	平成23年5月
101	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会・金沢動物園	インドソウの行動調査	飼育下におけるインドソウの行動を観察し、日中、夜間、冬季、夏季などの行動を比較する。	1	日本大学	平成23年5月
102	環境創造局	(公財)横浜市緑の協会・金沢動物園	各種動物の繁殖周期の調査	各種動物の糞中および尿中のステロイドホルモンを測定し、性周期解析を行う。	1	岐阜大学	平成20年4月
103	環境創造局	政策課	横浜環境活動賞審査委員会	横浜環境活動賞審査委員会の委員として委嘱	6	中央大学	平成5年7月
104	環境創造局	動物園課	共同研究	マレーバクの嗅覚情報に関する研究	1	京都大学野生生物研究センター	平成26年2月
105	環境創造局	動物園課	野生動物の種の保存に係る共同学術研究	横浜市立動物園飼育動物の性ホルモン動態の解明	1	岐阜大学	平成14年7月
106	環境創造局	動物園課	希少動物の保全繁殖に係る共同学術研究	横浜市立動物園飼育動物の人工授精等	1	神戸大学	平成24年5月
107	環境創造局	動物園課	霊長類の配偶子保存に関する共同学術研究	横浜市立動物園飼育下オランウータンの精液保存他	1	名古屋市立大学	平成26年2月
108	環境創造局	動物園課	日本産動物の種の保存に関する共同学術研究	サドガエルおよびツチガエルの種の保存	1	広島大学	平成25年1月
109	環境創造局	農業振興課	市民や企業と連携した地産地消の展開事業 身近に感じる地産地消の推進事業	大学の実習授業で横浜の農産物をテーマに取り上げていただき、学生が横浜キャベツをたっぷり味わえる創作レシピを考案。本市のイベント「よこはま食と農の祭典」にて成果発表をしてもらった。	4	東京家政学院大学	平成25年5月
110	環境創造局	農業振興課	農畜産物の高付加価値化促進事業	市内産農畜産物の利用を促進するため、飲食店等の事業者のニーズの高い農畜産物を調査し、事業者と生産者の連携に向けた課題について共同研究を行った。	1	東京農業大学	平成26年10月
111	環境創造局	政策課	横浜市環境創造審議会	横浜市環境の保全及び創造に関する事項について調査審議する「横浜市環境審議会」の委員として委嘱	6	東京海洋大学/東京農業大学/大妻女子大学	平成19年4月
112	環境創造局	政策課	横浜みどりアップ計画市民推進会議	「横浜みどりアップ計画の推進に向け、施策・事業の市民への情報提供、評価及び意見・提案等を市民参加により行うための「横浜みどりアップ計画市民推進会議」の委員として委嘱	6	東京農業大学/千葉大学大学院	平成21年4月
113	港湾局	企画調整課	みなとみらい21周辺水辺空間活性化協議会	協議会委員を依頼	6	日本大学	平成19年
114	港湾局	企画調整課	横浜都心部水上交通社会実験	災害時の救援物資輸送にかかる水上交通の活用の可能性を調査するため、水上交通社会実験を協力して実施	1	東京海洋大学	平成25年
115	港湾局	山下ふ頭再開発調整課	横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会	横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会委員の依頼	6	日本大学 東京大学 淑徳大学 政策研究大学院大学	平成26年
116	病院経営局	計画推進担当	横浜市立病院経営評価委員会	委員の委嘱	6	北里研究所 工学院大学 国際医療福祉大学	平成25年5月 平成26年5月 (加藤委員のみ)

■ 26年度 大学と本市との連携取組事例【パートナーシップ30大学以外の大学】

【連携内容種別】 1:調査・研究(委託・補助金・共同・協働)、2:講座・研修の講師・コーディネーター、3:市業務への提案・指導等、4:事業の運営・協力・協働、5:大学への供与(インターンシップ、講義等)、6:審議会・審査会・各種委員会等の委員、7:その他

#	区・局・統括本部	課	連携事業名	具体的な連携取組の内容	内容種別	連携先の大学 【パートナーシップ30大学以外の大学】	事業開始年月
117	教育委員会事務局	教職員育成課	横浜市大学連携・協働協議会	教員の養成及び資質・能力の向上に関する方策等を協議し、連携・協働を円滑かつ効果的に推進することを目的とした協議会。	4	青山学院大学、昭和音楽大学、東京理科大学、桜美林大学、昭和女子大学、田園調布学園大学、神奈川工科大学、女子美術大学、日本大学、県立保健福祉大学、専修大学、日本女子大学、北里大学、洗足学園音楽大学、文教大学、国際医療福祉大学、創価大学、国士館大学、多摩大学、横浜高等教育専門学校、松蔭大学、東海大学、明治大学、湘南工科大学、東京学芸大学、早稲田大学、	平成26年9月
118	教育委員会事務局	教職員育成課	よこはま教育実践ボランティア	横浜市の教員を目指す連携大学(横浜市教育委員会と大学等との連携・協働に関する協定を締結した大学)の学生等に、教員の養成段階において学校現場で経験を積み、教員として必要な実践力を身に付ける機会を提供する。	4	青山学院大学、昭和音楽大学、東京理科大学、桜美林大学、昭和女子大学、田園調布学園大学、神奈川工科大学、女子美術大学、日本大学、県立保健福祉大学、専修大学、日本女子大学、北里大学、洗足学園音楽大学、文教大学、国際医療福祉大学、創価大学、国士館大学、多摩大学、横浜高等教育専門学校、松蔭大学、東海大学、明治大学、湘南工科大学、東京学芸大学、早稲田大学、	平成26年10月
119	教育委員会事務局	指導企画課	横浜の部活動のあり方に関する研究	横浜市の部活動の課題を整理するため、市内中学校に対する現況調査を行うための調査用紙の作成及び調査結果データの分析と報告書の作成	1	早稲田大学	平成25年10月
120	教育委員会事務局	指導企画課	横浜の部活動のあり方に関する研究	横浜市の部活動の課題を整理するため、市内中学校に対する現況調査を行うための調査用紙の作成及び調査結果データの分析と報告書の作成	1	早稲田大学	平成25年10月
121	教育委員会事務局	中央図書館サービス課	外国人学校の子どもの絵画展2014 「絵とお話しよう! ~絵の鑑賞ワークショップ」	有志の大学院生をファシリテーターとして、絵画展で展示している絵の鑑賞ワークショップを実施。	4	女子美術大学	平成26年12月
122	教育委員会事務局	中央図書館企画運営課	図書館視察の受入	図書館情報学、生涯学習、建築学等を専攻する学生及び引率教員による図書館視察を受け入れ、説明及び案内を行う	5	専修大学、千葉経済大学、愛知大学、清泉女子大学、青山学院大学、早稲田大学、筑波大学、中央大学、啓明大学(韓国)	平成6年
123	教育委員会事務局	中央図書館企画運営課	横浜市山内図書館指定管理者運営評価委員会委員	山内図書館指定管理者の管理業務評価を第三者評価により行うにあたり設置した「横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会」の委員を委嘱	6	専修大学	平成22年